



audio | video | network

# 総合カタログ

2019-2020



オタリテック株式会社

世界各国から厳選したハイクオリティーな製品を日本の皆様へ。

オタリテック株式会社はオタリ株式会社の製品販売の他、厳選された世界各国のプロオーディオ機器・映像 / ネットワーク関連機器の輸入販売を行っています。取り扱い商品は、放送局、中継車、レコーディングスタジオ、ポストプロダクション、ホール設備、SR などの大規模音声設備からライブハウス、プロジェクトスタジオなどの中小規模設備、ビデオ IP ネットワーク

ソリューションまで多岐に渡る製品をカバーし、いずれの分野においても高い信頼を集めています。当社は各分野に別れた営業セクションの他、お客様の要望に見合ったシステム提案を専門とするシステムセクションを有しています。また、技術サポートセクションは営業部と同じ規模を持ち、お客様への手厚いサポートに力を入れています。



**LAWO**  
Audio/Video Processing Systems

LAWO のポリシーは徹底したカスタム設計、制作用、送出力、中継用それぞれの条件、現場の要求に合わせて、緻密に、高精度に製造していく姿勢を 1970 年の創立以来変わることなく貫いています。だからこそ、信号の品位、運用面の信頼性、安全性は他に類を見ません。磨きぬかれたその回路技術、デジタル技術は、ドイツをはじめとする世界各国の放送局における豊富な実績がその信頼性を証しています。



**Riedel Communications**  
Digital Matrix Communication Systems

1987 年創業の Riedel Communications はインターカムシステムの製造販売や F1 チーム等へ通信機器のレンタルなどを主な業務として着実に実績を重ねているドイツのメーカー。世界中のスポーツイベントやテーマパークなどに採用されて大きく業績を伸ばし、数々の国際イベントでも多くの RIEDEL 製品が活躍中です。ドイツ人気質の繊細な技術が設計から製造の隅々まで活かされた製品は業界をリードしています。



**PMC**  
Studio Monitoring Speakers

PMC (The Professional Monitor Company Limited) 社は英国 BBC のエンジニアであったピーター・トーマス氏によって新たなリファレンス・モニターの開発を目的として 1991 年に設立。多くのスピーカービルダーが長年、実現に向けて挑戦してきたベースロードリング技術「トランスミッションライン」をプロ用モニターとして唯一確立したスピーカーブランドです。PMC 製品は多くの録音スタジオや放送局に採用され、世界中のサウンドエンジニアのリファレンスモニターとなっています。



**AVT**  
Telephone Hybrid Systems

AVT (Audio Video Technologies GmbH) は高品質音声 / 映像伝送関連機器を製造するドイツのメーカーで、1996 年に Lucent Technologies (旧 PKI - Philips Kommunikations Industrie AG) の音声 / 映像事業を引き継いで創業しました。AVT は Lucent Technologies と PKI が製造していた業務用音声 / 映像機器に関するさらなる開発製造と世界的販売を行う権利を持ち、長い経験を有する PKI 社の音声 / 映像チームの専門知識を受け継いでいます。



**Roger / Phonak Communications**  
Studio Wireless Earpiece System

スイスを拠点とし、創立から 70 年という歴史を持つ Phonak はデジタル補聴器のグローバルブランドとして名高く、同社の補聴器システムは全世界 100 以上で利用されています。世界最先端の補聴器メーカーとして培った技術をベースにイヤープース型のコミュニケーションシステム Roger を開発、世界中の放送局 / 会議場 / 博物館等の現場で使用されています。イヤールヘルスケアブランドとしてスタートした Phonak の技術はコミュニケーションツールとしても世界的な信頼を得ています。



**SADiE**  
Disk Editor Systems, Mastering Editors

Prism Media Products 社の DAW “SADiE” はプロフェッショナルのツールとして DSP ベースの製品にこだわり続けるブランドです。様々なタイプのハードウェアとネイティブ環境のような柔軟性をもつ洗練されたソフトウェアは世界中の多くの放送局やスタジオなどのユーザーに使い続けられています。



**Otari, Inc.**  
Fiber-optical Transmission Systems

オタリ株式会社は高速テープデュプリケーション機器の開発製造で起業したメーカーで、世界中のメジャースタジオに迎え入れられたマルチトラックテープレコーダーの名機 MTR-90 等の録音再生機材も手掛け、近年では光伝送システム Lightwinder シリーズなどのプロ用音響機器や様々な産業用機器を送り出しています。



**Ehrlund Microphones**  
Studio Microphones

Ehrlund Microphones はスウェーデンのダーラナ県シリヤンスネースで誕生しました。電気回路設計に長年携わってきた同地の Research Electronics 社がヨラン・アーランド氏の三角形振動板カプセル技術を製品化すべく 2005 年に立ち上げました。Ehrlund のマイクロフォンはスウェーデン国内で設計され、カスタムメイドのカプセルと電子回路とケースは手作業で選別した最高級部品のみを用いて製造・組み立てられています。



**Roswell Pro Audio**  
Studio Microphones

南カリフォルニアが本拠の Roswell Pro Audio の創業者マット・マクグリン氏は DIY マイクキットパーツ製造会社 micparts の運営など、長年スタジオマイクの世界に関わってきた人物で、彼の主催するウェブサイト Recording Hacks.com は「マイク界のウィキペディア」との異名を持つ世界有数のマイクデータベースとして有名です。貴重なパーツを世界中から集め、氏自身が最適な設計を施し、「現代のワークフローに適したヴィンテージトーン」を実現しています。



**Zähl Elektronik-Tontechnik**  
Analog Signal Processors

数多くのカスタムビルドコンソールや放送機器を設計・製作し、30 年以上のキャリアを持つマイケル・ツァール氏によって設立されたドイツ・ケルンを拠点にするアナログコンソール / アウトボードブランド。同社アナログミキシングコンソールが搭載するツァール氏デザインの EQ は常に高い評価を得、現在では「Legendary Zähl EQ」と評されています。



**XTA Electronics**  
SR Speaker Management Systems, Mic / Line Splitter Systems

XTA Electronics は DSP に可能性を見出した Klark Teknik の元エンジニア 2 人が 1992 年に立ち上げたシグナルプロセッシング専門メーカーで英国ウスターシャーに本拠を置きます。最初の製品であるマイクスプリッターから常設とツアーの両用途で着実に業績を伸ばし、入出力をマトリクス形式で自由にルーティングできる独自のアルゴリズムをコンパクトな 1U に凝縮したスピーカーマネジメントシステムや、強力な DSP アンプも市場に送り出しています。



**d&b audiotechnik**  
Sound Reinforcement Loudspeaker Systems

d&b audiotechnik は 1981 年の創立以来一貫してラウドスピーカーシステムの開発・生産・販売を行い、主要なシステムの統合、構造の質とサービスの基準、技術開発の融合、設計 / 開発 / 生産とサポートに関わるすべての面を含む包括的なシステムアプローチに取り組んでいます。d&b 社製品は PA、レンタル、設備マーケット、マルチメディア、ミュージカル、コンサートホール、劇場、オペラハウス、放送局、そして小型の会議室から大型のスタジオまで、世界中のあらゆる場所で使用されています。



## mc<sup>2</sup>96 Digital Audio Mixing Console

LAWOの新フラッグシップコンソール。チャンネル番号や個々のテキストラベルや静的なアイコンによる標準的なチャンネルラベル表示に加えて、さらに直感的なチャンネル識別を可能にする **LiveView™** ビデオサムネイルも装備。フェーダーに触れるだけで **LiveView™** サムネイルがフルスクリーンモードに変わってカメラや再生機等のそのチャンネルのビデオソースの詳細なビューを提供します。

- 24～200 フェーダー
- 21.5 インチのフルHD タッチスクリーン、チャンネルストリップ内のカラー TFT ディスプレイとカラーコードが施されたタッチセンサ式エンコーダー
- ゲイン以外に6つのパラメーターに直接アクセスできるフリーコントロール
- マルチユーザー操作向けに設計
- ビデオラベル機能 LiveView™
- ゲイン補正機能 IP-Share™
- パラレルコンプレッション
- サラウンドおよび3D ミキシング用の優れたツール群
- AutoMix, Audio-follow-Video, Downmix, AMBIT Upmix, KICK 2.0 を含む自動ミキシング支援機能
- ラウドネスメータリング搭載
- 包括的なローカル入出力
- 冷却ファンを排したコンソールデザイン

IP を介する複雑な制作インフラ内でのネットワーキング用に新設計されています。共有した DALLIS 入出力を用いる際、個々のユーザーが各自のゲイン設定を調節しているときに、ネットワーク接続したコンソール8台までで予想外のゲイン変化が生じることをネットワークゲイン補正機能 **IP-Share™** が防止します。



## mc<sup>2</sup>56 Digital Audio Mixing Console

先進的な HD Core 技術と小型・簡素化したコンソールサーフェスを融合させたコンパクトミキシングコンソールシステム。32 フェーダーで幅わずか 1.2 m、重量 63 kg の非常にコンパクトなサーフェスは様々な現場にフィットします。もちろん、他の mc<sup>2</sup> シリーズ同様に、コンソール間のデータのやり取りやネットワーク機能も装備しています。mkIII では mc<sup>2</sup>96 に搭載された **LiveView™** ビデオサムネイルも追加。

- 16 フェーダー～80 フェーダー
- 最大 376 入力、48 グループ、32 AUX、96 トラックバス、48 サミングバス出力
- 最大 64 サラウンドチャンネル、128 VCA グループ
- 最大 8,192 クロスポイント、96 kHz/24 ビット
- 2 系統の AFL/PFL バス
- IP を介する複雑な制作インフラ内でのネットワーキングに対応



## mc<sup>2</sup>36 Digital Audio Mixing Console

必要な機能が1台に集約された「オールインワン」のブロードキャストミキシングコンソール。mc<sup>2</sup> シリーズ最小の筐体ながら、512×512 もの音声マトリクスを有する DSP コアと I/O を内蔵し、限られたスペースでの設置や移動が多い現場に最適。RAVENNA/AES67 にネイティブ対応。入出力が不足する場合は 5RU のステージボックス mc<sup>2</sup> compact I/O を3つまで CAT5 接続可能。

- 16/24/40 フェーダー
- 最大 184 入力、32 グループ、32 AUX、32 トラックバス、16 サミングバス出力
- 最大 24 サラウンドチャンネル、128 VCA グループ
- 512×512 マトリクス、96 kHz/24 ビット
- 2 系統の AFL/PFL バス



## ruby Visual Radio Console

フィジカルコントロールとバーチャルコントロールを絶妙に組み合わせたユーザーインターフェイスを持つ、現代のラジオ局向けデジタルコンソール。マルチタッチ対応ディスプレイでスタジオのワークフローに融け込みます。

- 4、8、12、16 フェーダーのフレームサイズでデスクトップまたはフラッシュマウント。4 または 8 フェーダーのエクステンダーとマスターコントロールモジュール
- 複数フレームを組み合わせると最高 60 フェーダーのシステムを構成可能
- 単一の連続フレームか分割フレームのコンフィギュレーション
- 設定済みのレベルを即座に変更できるタッチセンサ式 100 mm 電動フェーダー
- オンエア+制作モードとフェーダーマップの2つの用途のあるスナップショット TwinSnaps (最大 120 個のバーチャルフェーダーをサポート)
- ボタン 1 押しで呼び出せるカスタムな盤面レイアウト用の5つのコンソールスナップショット
- GUI ビルダーソフトウェア VisTool 付属
- ミキシングエンジン /IP オーディオマトリクス Power Core は 1U サイズ



小規模のラジオ局向けデジタルコンソール。

モジュール式のコントロールサーフェス、様々なフォーマットに対応可能な I/O システムや自由に設定可能なロジック機能により、ユーザーの要望に柔軟に対応します。

- 最大 60 フェーダー
- 最大 96 チャンネル
- 128 DSP モジュール (EQ, Dynamics, Delay), 60 サミングバス, 32 ディエッサー
- MIC, アナログ, AES, MADI, HD-SDI 等, 多種多様なインターフェイスに対応可能な DALLIS I/O システム
- 仕様に合わせて自由にプログラム可能な各種コントロール (N-1, スイッチ, トークバック機能等)



## A\_line IP Interface

A\_line は LAWO mc<sup>2</sup> コンソール譲りのワイドなダイナミックレンジと超低歪みで高品位なオーディオクオリティを持った RAVENNA/AES67 IP インターフェイスユニットです。IP ネットワーク経由でアナログ/デジタル信号の伝送を可能にします。

**A\_mic8 Mic/Line-IP Interface :** MIC/LINE IN×8, LINE OUT×4 ● 40/80 Hz 切替式 LCF, 全アナログ I/O の PPM メーター表示, 64/64 CH ルーティングマトリクス, PoE (Powered-over-Ethernet) 対応 ● 1RU, 2.1 kg

**A\_digital64 AES-IP Interface:** AES3 IN (stereo) ×32, AES3 OUT (stereo) ×32, MADI ポート ×2, 管理/制御ポート (RJ45 100/1000Base-T イーサネット) ×1 ● 40/80 Hz 切替式 LCF, 全 I/O の PPM メーター表示, 256/256 CH ルーティングマトリクス ● 3RU, 5.2 kg

**A\_madi6 MADI-IP Interface :** MADI ポート ×2 ●ブリッジ毎に 256/256 CH ルーティングマトリクス ● 1RU, 3.1 kg

### 共通仕様 :

- デュアルストリーミング/制御ポート ×2 (SFP/RJ45 100/1000Base-T イーサネット)
- GPIO ポート ×8 (A\_madi6 以外)
- WCLK IN×1, WCLK OUT×1



A\_line シリーズの A\_stage は WAN 対応 AoIP ステージボックスで, A 級マイクプリアンプと進化したデジタル A/D FIR フィルタリングを搭載。 SMPTE 2022-7 シームレスプロテクションスイッチング (SPS), 2 系統のリダントネットワークリンクを提供します。 バランス/アンバランス信号を扱えるマイク/ライン入力, ブロードキャストクオリティの SRC を備えた AES3 入出力, PTP/ワードクロック同期/変換機能, デュアルリダント電源を装備。

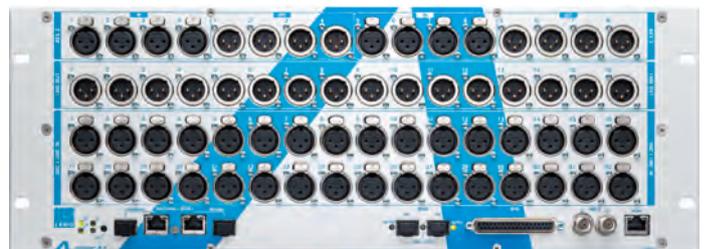
**A\_stage 80 AoIP Stagebox :** MIC/LINE IN×32, LINE OUT×32 ● 3RU, 5.2 kg

**A\_stage 64 AoIP Stagebox :** MIC/LINE IN×32, LINE OUT×16 ● 4RU, 5.9 kg

**A\_stage 48 AoIP Stagebox :** MIC/LINE IN×16, LINE OUT×16 ● 3RU, 6 kg

### 共通仕様 :

- AES3 IN×8, AES3 OUT×8
- MADI ポート ×2
- デュアルストリーミング/制御ポート ×2 (SFP/RJ45 100/1000Base-T イーサネット)
- 管理/制御ポート ×1 (RJ45 100/1000Base-T イーサネット)
- GPIO ポート ×8
- WCLK IN×1, WCLK OUT×1



## Power Core<sup>RP</sup> IP Audio I/O & DSP Node for Remote Production

mc<sup>2</sup> コンソール用にモジュール式入出力と DSP 機能, IP ストリーミング能力を統合して WAN 対応 IP ノードにまとめたリモートプロダクションエンジン。 AoIP 用リダント 1GbE SFP ポート ×2, MADI ポート ×1, Mic/Line/AES3 カード混用可能な入出力スロット ×8 を装備。 全入出力パラメーターは mc<sup>2</sup> コンソールのチャンネルストリップや制御用タッチスクリーン GUI から制御可能です。

- オープンスタンダードに基づく ST2110/AES67/RAVENNA IP オーディオネットワーク
- シームレスプロテクションスイッチングが可能な ST2022-7 クラス C ネットワークリダント
- SFP を介する 1GbE ストリーミングポート ×2, SFP を介する 1GbE 管理ポート ×2, RS422 (RJ45) ×1
- USB ドングルポート ×1
- SFP を介する MADI×1
- ワードクロック入出力



- GPI×8, GPO×8
- 64 個のモノ入力チャンネル: デジタル入力セクション (デジタルゲイン/位相) / ディレイ /EQ+ フィルター (4 バンド) / ダイナミクス (Comp/Exp/Gate/Lim)
- 16 個のステレオ AUX/バス: ディレイ /EQ+ フィルター (4 バンド) / ダイナミクス (Comp/Exp/Gate/Lim)
- ローカル/リモート使用のための独立した PFL/リッスンバス
- トークバックシステム内蔵
- 1RU, 4.5 kg

## A UHD Core Ultra-high Density IP DSP Engine for mc<sup>2</sup> Consoles

UHD Core は mc<sup>2</sup>56/mc<sup>2</sup>96 コンソールの DSP エンジン HD Core の拡張用 DSP エンジンで、IP ネットワーク上のどこにでも配置可能です。

- 1RU に 1,024 の DSP チャンネル (96 kHz モードでは 512 チャンネル)
  - オープンスタンダードに基づく IP ネットワークプロセッサ (ST2110-30/31, AES67, RAVENNA)
  - SPS ストリームリダンダンシー (ST2022-7) とホットスペアリダンダンシーユニットによるハードウェアリダンダンシー
  - 特別な高性能 RAVENNA プロファイルによってサブミリ秒オーダーのネットワークレイテンシーを実現
  - DSP リソースを 4 台までのコンソール間でシェア可能
  - ライセンシングシステムによる拡大可能な DSP 性能
- フューチャブルなソフトウェア定義のハードウェア
  - 10/1GbE ポート × 8
  - 1GbE ポート × 2
  - 1RU, 7.4 kg



## Nova37 Digital Audio Router

小中規模クラス向けオーディオルーター。コンソールや I/O システムを RAVENNA/AES67 あるいは MADI 経由で接続し音声ネットワークシステムの構築が可能となります。

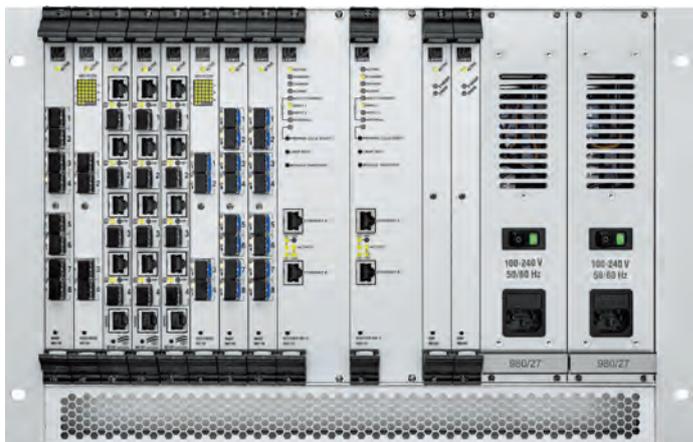
- 1,536×1,536 ルーティング
- 8×RAVENNA/AES67
- 8×MADI
- リダンダント電源
- 3RU, 12.2 kg



## Nova73 compact Digital Audio Matrix

Nova73 HD の小型バージョン。Nova73HD や mc<sup>2</sup> シリーズと同じインターフェイスカードを用い、同じリダンダンシーを提供します。スタンドアロンのルーターとして、また mc<sup>2</sup> シリーズコンソールとの組み合わせで使用できます。

- 5,120×5,120 のルーティング容量 (モノチャンネル)
- 最高 600 のフル装備 DSP チャンネル (ブロードキャストモード時)
- 入出力および DSP モジュール用の 10 個のスロット
- D-sub 25 コネクタ使用の内蔵 AES3 接続
- 19" / 7RU のフレーム
- ルーター、電源、カードとポートのリダンダント化可能



## Nova73HD Digital Audio Matrix

96 kHz, Dolby-E 互換, ビデオフレームでのクロック同期, ゲイン調整やモノミキシングの信号処理を統合した最新ルーティングシステムを提供します。モジュール式の構造と高性能アーキテクチャーは将来における要求にも対応可能です。

- 柔軟性の高いモジュラーベースの 8,192 モノチャンネルルーティング
- サンプル単位での同期システム
- 幅広い種類のインターフェイス
- 96 kHz, Dolby-E 互換
- コスト効率の高いシステム
- STAR<sup>2</sup> 構造とリダンダンシーオプションによる高信頼性



## V\_pro8 Video Processor

日常のワークフローで必要とされる機能を搭載したコンパクトでパワフルなビデオプロセッサ。映像と音声を統合させたオールインワンユニットは、スペース・時間・コストの制約に効果的です。

- 8×8 映像マトリクス+ 384×384 音声マトリクス
- フレームシンクロナイザー
- 映像遅延 (最大 8 フレーム)、音声遅延 (最大 320 ms)
- サンプルレートコンバーター
- サラウンドダウンミックス
- RGB & YUV カラー補正+プロセッサアンプ



- 高品質アップ/ダウン/クロスフォーマットコンバーター
- クワッドスプリットモニタリング
- ウェーブフォーム+ベクトルスコープ
- タイムコードインサージョン
- テストパターン+ビデオ ID ジェネレーター
- サムネイルプレビュー表示

## V\_link4 / V\_remote4 Video over IP

Video-over-IP コーディング機能を搭載したビデオプロセッサ。IP ベースのリモートアプリケーション等様々なソリューションを提供します。

- Video-over-IP エンコーディング/デコーディング×4
- フレームシンクロナイザー
- 映像遅延/音声遅延+測定機能
- エンベディング/ディエンベディング+サンプルレート変換
- サラウンドダウンミックス
- RGB & YUV カラー補正+プロセッサアンプ
- 高品質アップ/ダウン/クロスフォーマットコンバーター
- クワッドスプリットモニタリング
- ウェーブフォーム+ベクトルスコープ



- タイムコードインサージョン
- テストパターン+ビデオ ID ジェネレーター
- サムネイルプレビュー表示

## V\_matrix Software-defined IP-Routing & Processing Platform

V\_matrix は ST-2110、ST2022-7 に対応した IP ルーティング/プロセッシングのプラットフォームとして内部スロットに複数台の C100 IP ビデオ・プロセッサを搭載します。40GbE で接続された IP ストリームは 4K/HDR に対応した Multiview Module、Format Converter Module などのアプリケーションを追加して様々な拡張機能を持たせることが可能です。またシステムコントローラーとして VSM を使うことにより、周辺機器を含めたトータル IP コントロールを実現します。



- 機能がソフトウェアによって定義される、大容量汎用演算モジュールを用いた世界初のバーチャル化放送エコシステム
- 統一化されたルーティング/プロセッシングコアインフラ
- ソース/デスティネーションで時間設定されたフレーム精度のクリーンなスイッチングをサポート
- 複数のネットワーク化プロセッシングモジュールにわたる分散化プロセッシング
- 統一化された制御システム (VSM) を用いてのシームレスな SDI から IP への移行
- 従来の SDI 機材の高密度 IP への変換 (3RU 内に最高 160 入出力)
- リソースを最適活用: 専有面積、消費電力、スベア保管とケーブル配線を大幅に低減

- 信号、ネットワーク、制御、ハードウェアに対する洗練されたマルチレイヤーリダンダンシー
- 分散化運用とデータセンタースタイルの集中化運用の両方に合わせた設計
- AIMS ロードマップに則したオープンスタンダードに準拠: SMPTE 2110-10/20/30/40、2022-6/-7、2042 (VC-2)、VSF TR-01、AES67、Ember+
- マルチビューワのバーチャルモジュールは IP と SDI の両ソースを扱え、ピクセルまで完璧なモザイクを超低レイテンシーで生成しながら、非圧縮の 4K/UHD、3G、HD、SD ビデオ、エンベデッド音声とディスクリート音声の両方をモニター可能

## DIGITAL MATRIX INTERCOM

### Artist Mainframe Artist Digital Matrix Intercom Series

拡張性に優れた Artist デジタルマトリクスインターカムシリーズ。フレームサイズは3つ：

- **Artist 32 G2** : EIA 2U サイズ, 32 ポート
- **Artist 64 G2** : EIA 3U サイズ, 64 ポート
- **Artist 128 G2** : EIA 6U サイズ, 128 ポート

- フレーム同士を光ケーブル接続可能。最大 1,024 ポート対応
- フルデジタル処理、分散型マスターレスシステムを実現
- オリジナルのオーディオや F1 などで採用された高い信頼性
- 電源と CPU カードは二重化可能
- ホットスワップ対応クライアントカード
- 複数の PC から制御可能

#### CPU カード

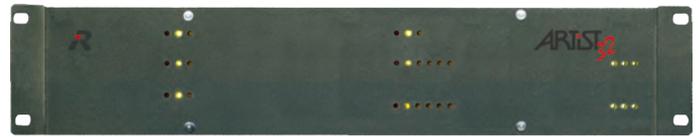
- **CPU-128F G2 Artist CPU Card** : Artist CPU カード (ファイバーインターフェイス付)

#### クライアントカード

- **COX-108 G2 Digital Client Card Coax** : コントロールパネル接続用 BNC ポート ×8
- **CAT-108 G2 Digital Client Card CAT5** : コントロールパネル接続用 RJ-45 ポート ×8
- **AIO-109 G2 Analog Client Card** : アナログ 4W ポート (電子バランス式) ×8
- **AES-108 G2 Digital Client Card AES** : AES 接続用 RJ-45 ポート ×8
- **AVB-108 G2 Matrix Client Card** : 8 ポート分の信号を AVB プロトコルに相互変換
- **GPI-116 G2 GPI Client Card** : リレー OUT×16, Logic IN×16, D-sub 37×2
- **MADI-108 G2 MADI Client Card** : 最大 64ch の MADI 信号をカスケード可能 (1 枚あたり 8ch)。MADI リンクは光 / 同軸いずれも対応可能
- **VOIP-108 G2 Voice-over-IP Client Card** : VoIP 接続用カード、個々にアドレス設定可能な 8 ポートを装備。Ethernet 100Base-T (RJ45)
- **AES67-108 G2 AES67 Client Card** : AES67 規格準拠。8 ポート。Bolero アンテナ接続、スマートパネル接続用
- **DANTE-108 G2 Dante Client Card** : Dante 用カード。8 ポート。

#### メインフレーム

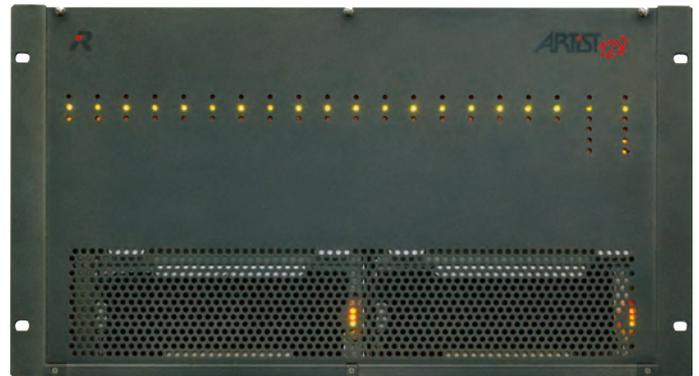
- **Performer 32+16** : EIA 2U サイズ, 32 ポート, スタンドアローン



Artist 32



Artist 64



Artist 128



Performer 32+16

### Tango TNG-200

Tango TNG-200 は AVB/AES67 を標準搭載した、RIEDEL 初のネットワークベースのマトリクスシステムです。将来の拡張性を見越したオープンハードウェアプラットフォームとして設計されています。

1.5U の本体にはフルカラー高解像度の TFT 液晶ディスプレイを装備し、プリセット呼出しやオーディオレベル調整が簡単にできるようになっています。新製品 RSP-2318 Smartpanel だけでなく、従来のインカム製品との互換性があります。マトリクスサイズは 40in × 80out。設定は新しい Pulse 1.0 ソフトウェアを使用し、ドラック&ドロップや 3D ビューを用いて簡単に設定することができます。

- 高解像度 TFT ディスプレイ
- フロントパネルコントロール
- 次世代ネットワーク規格 AVB/AES67 対応
- 電源 2 重化
- DPL ポート、アナログ 4W ポート、GPIO、イーサネット等を搭載



TNG-200

Artist シリーズに対応した操作パネル。

### RSP-1232HL Smartpanel



RSP-1232HL

アプリ駆動の RSP-1232HL (Hybrid Lever) 多機能インターフェイスはワークフローの柔軟性とパワーと接続能力を格段に進化させます。今日用いられている様々なワークフローに簡単に適応する能力を備えており、ユーザーの従来方式の作業が可能でありながら、まったく新しい可能性も拓きます。フルカラータッチスクリーンや複数ワークフローのサポートに加えて、32 個のハイブリッドレバーキーのそれぞれはキー自身と同じ場所で様々なパラメーターを制御できる革新的なロータリーエンコーダーを一体化しています。

- トーク/リッスンとトーク/ミュートの 2 つのワークフローを備えた初のパネル
- ワークフローのプリファレンスは Director から簡単に設定可能
- 情報表示の動作モードとメニューモードを峻別
- 操作を中断することなく追加設定や機能にアクセス可能 (インターカムキーには常時アクセス可能)
- ステレオスピーカー搭載 (市場初)
- 話しかける必要のあるチームやチームメンバーをロジカルに素早く識別
- 16 の個別グループカラーを自由に選んでキーラベルやカラー LED リングに割り当て可能

### RSP-2318 Smartpanel



RSP-2318

多機能ユーザーインターフェイスを搭載したスマートパネルです。高解像度で日照下でも視認性がよく、マルチタップ、多言語表示に対応するフルカラー TFT ディスプレイを 3 基搭載し、インカムパネルとしてだけでなくアプリケーション追加で機能拡張ができる多機能なインターフェイスとなっています。本体は 1U、18 キーを装備。マトリクスとの接続用に AES67/AVB ポートを標準装備し、オプションにより CAT/COAX の接続にも対応可能で、従来のマトリクスシステムとも互換性があります。

- 次世代ネットワーク規格 AVB/AES67 対応
- USB ポート、Bluetooth、HDMI など各種インターフェイスを装備
- オプションスロット (CAT5、COAX 接続)
- インカムアプリケーションは BASIC/PLUS/PRO の 3 種類を選択可能
- MediorNet シリーズのリモートコントロールアプリを追加してインカムとリモコン機能を切替運用可能

### DSP-2312 Desktop Smartpanel

多機能ユーザーインターフェイスを搭載した小型のデスクトップ型スマートパネル。

本体は 12 キーと TFT タッチスクリーン LCD を 2 個装備。電源内蔵。

マトリクスとの接続用に AES67/AVB ポートを標準装備し、交換可能なヘッドセット XLR コネクター 2 個と高品質マイク・プリアンプ、3 基の GPIO、ネットワーク接続 2 基、4W 接続 1 基を装備。RIEDEL のスマートパネル用アプリケーション (Intercom Basic, Intercom Plus, MediorNet Control, HandsFree を含む) をサポート。

- 次世代ネットワーク規格 AVB/AES67 対応
- 三脚やマジックアーム取り付け用のねじ孔を底面に用意



DSP-2312

## 1100 シリーズパネル



RCP-1112



RCP-1128

有機 EL カラー表示キー / 8 文字表示・漢字 4 文字表示 / 2 ページ / 独立リスンボリューム付 / グースネックマイク付

- RCP-1112 Control Panel : 1U 12 キー
- RCP-1128 Control Panel : 2U 28 キー
- DCP-1116 Desktop Control Panel : デスクトップ型 16 キー
- ECP-1116 Extension Panel : 1U 16 キー



DCP-1116

## 1000 シリーズパネル



RCP-1012E



RCP-1028E

LED 表示キー / カタカナ対応 8 文字表示 / 2 ページ / グースネックマイク付

- RCP-1012E Control Panel : 1U 12 キー
- RCP-1028E Control Panel : 2U 28 キー
- DCP-1016E Desktop Control Panel : デスクトップ型 16 キー
- ECP-1016E Extension Panel : 1U 16 キー



DCP-1016E

## 接続インターフェイス

- **Connect IPx8** : インカムシステムの VoIP 接続用。8 ポート AES, アナログ, コントロールパネル接続の 3 種類から選択可能
- **Connect IPx2** : VoIP 接続用。コントロールパネル接続用ポート × 2
- **Connect AVBx8** : 8 系統の AES 信号を AVB プロトコルに相互変換
- **Connect AVB A8** : 8ch のアナログ I/O を AVB プロトコルに相互変換
- **Connect AVB C8** : 8 系統の AES (BNC) を AVB プロトコルに相互変換
- **CPX-AVB Expansion Card** : 1100 シリーズ背面に実装する AVB インターフェイスカード
- **NSA-001D** : AES3 ⇄ AES67 変換インターフェイス (1 ポート)



Connect IPx8

Connect IPx2

CPX-AVB

Connect AVBx8

NSA-001D

## DIGITAL INTERCOM

### Digital Partyline Digital 2-Wire Intercom System

- **C44 plus System Interface** : デジタル 2W インターフェイスユニット。24×24 マトリクス, デジタル 2W 供給用電源内蔵
  - 小型中継車やサブのマトリクスとして使用できます
  - 2ch デジタルパーティーライン 4 系統
  - アナログ 8 ポート, AES 8 ポートを装備
  - 専用ソフトウェア付属
- **C22 System Interface** : デジタル 2W インターフェイスユニット。デジタルパーティーライン 2ch×2 系統
- **CR-4 / CR-2 4/2-Channel Master Station** : 1U 4/2 チャンネルステーション。デジタル 2W 供給用電源内蔵。独立リスンボリューム付
- **C3 Digital Beltpack** : デジタルベルトパック 2 チャンネル。独立リスンボリューム付
- **C31 / CI31 Split Box** : 1 IN 3 OUT 分配器。CI31 はコールインジケータ付
- **CD-2 Desktop User Station** : デスクトップ 2 チャンネルステーション。独立リスンボリューム付
- **CW-2 Wall-mount User Station** : ウォールマウント 2 チャンネルステーション。独立リスンボリューム付



C44 plus



CR-4



CD-2



C22



C3



C31



CI31

ワイヤレスインカム **Bolero** は、マルチプルダイバーシティ技術と RF 反射防止技術で RF をさらに強固にする ADR (Advanced DECT Receiver) 機能、RIEDEL **Artist** との完璧な統合、“タッチ&ゴー”の簡単な操作で行えるベルトパック登録(NFC認証),そしてワイヤレスベルトパックやワイヤレスキーパネル、あるいは業界初でウォークトーカー (トランシーバー) として使える多機能性を備えます。

**Bolero Standalone** は **Artist** フレームが不要となり、アンテナはリング構造、あるいは状況に応じてディジーチェーン接続して個別に使うことができます。また、**NSA-002A** スローダウンボックスを使って **Bolero Standalone** を他のインカムシステムと4ワイヤーを介して接続できます。

- ライセンスフリーの 1.9 GHz 帯を利用する次世代 DECT ワイヤレスインカム
- 6ch + 専用 REPLY キー 1ch のベルトパック仕様
- 独自の耐マルチパス受信回路技術 ADR
- アンテナ毎にベルトパック 10 台 (2 倍のスペクトル効率)
- アンテナ 100 台、ベルトパック 50 台の容量
- AES67 準拠 IP ネットワークの分散型アンテナ
- RIEDEL **Artist** との完全な一体化で 1 対 1 通信を実現
- 3 つの運用モード：ベルトパック、デスクトップキーパネル、2 ウェイトランシーバー
- Bluetooth 接続可能 (ヘッドセットとテレフォンハイブリッド)
- 人間工学的かつ頑丈なデザイン
- 最高品質の明瞭な音質



**Bolero Beltpack**



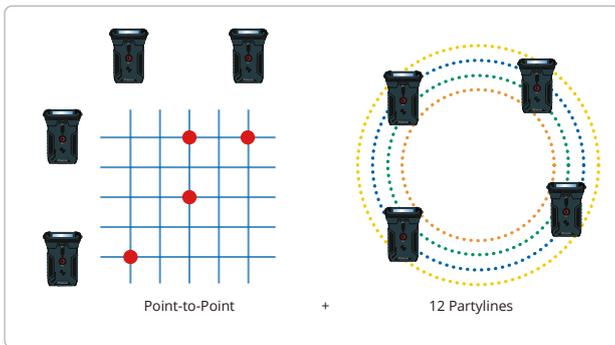
**Bolero Antenna**



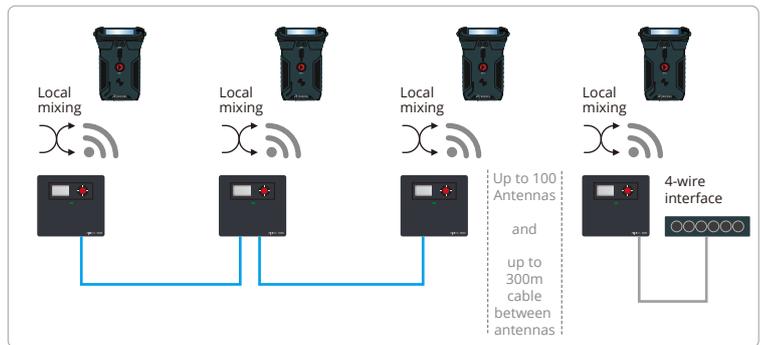
**Bolero Charger**



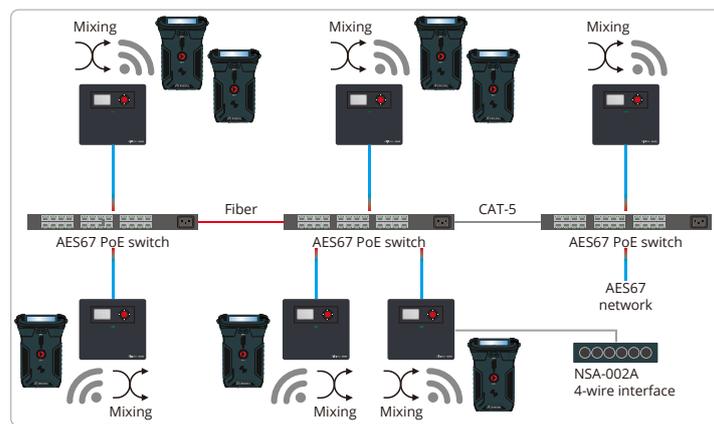
**NSA-002A Slowdown Box**



**Bolero Standalone**



**Bolero Standalone - Link**



**Bolero Standalone - 2110 (AES67)**



**Bolero Integrated**

## MediorNet MicroN

MicroN は音声 / 映像 / データ入出力をフロントパネルに多数配列した多機能インターフェイスです。シンプルな光伝送装置または MADI インターフェイスとして使用したり、MediorNet や MetroN との組み合わせで分散型映像ルーティングシステムを構築可能です。

- SD/HD/3G-SDI×24
- MADI (オプティカル) ×2
- Gigabit イーサネットポート ×1
- シンク入出力 ×2
- 10G SFP×8 + 高速ポート

- **スタンドアロン**：12×12 映像ルーター、SDI-MADI エンベッダー / ディエンベッダー
- **1対1**：シンプルな光伝送装置として運用できます。SDI×12/MADI×2/GB イーサネット×1 を双方向に伝送可能
- **メッシュネットワーク**：MicroN ノードを網目状に接続すると拡張性に富む分散型映像ルーティングを実現
- **MetroN + MicroN**：MetroN を中核として複数台の MicroN を接続。最高 192×192 個の HD-SDI 信号のリダント処理を行う集中映像ルーターとして統合可能



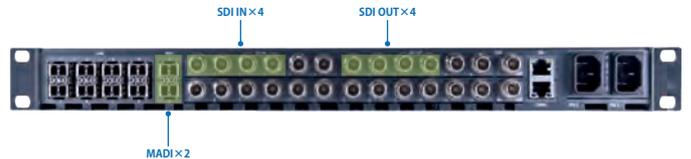
MediorNet MicroN

## MicroN Multiviewer

専用のマルチビューアアプリケーションを MicroN に追加することで、マルチビューア機能が利用できます。SDI 4 入力 4 出力、最大 4 つのスクリーンに最大 18 分割画面を表示。レイアウトや音声レベル表示、デジタル / アナログ時計など、画面表示は自由に調整可能。

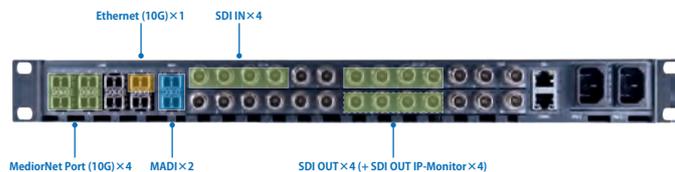
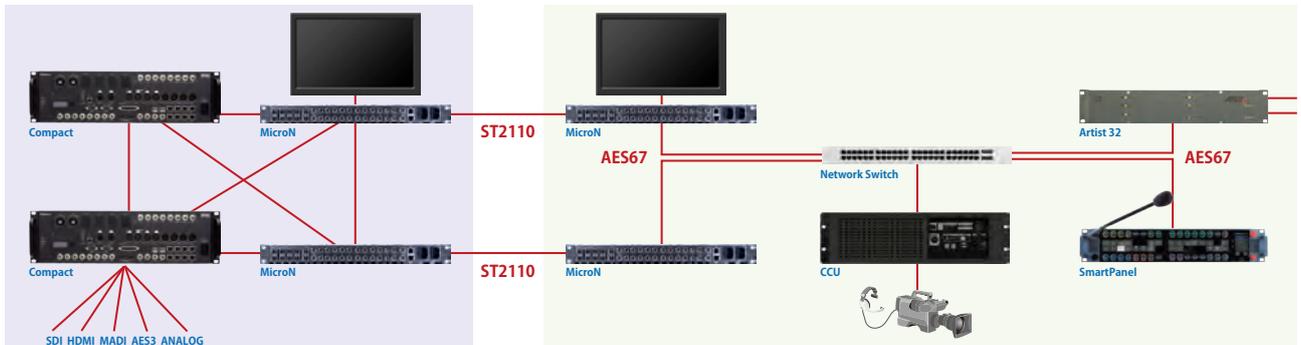


- 最大分割画面数：18
- 最大スクリーン数：4 つの独立したレイアウト
- SDI IN (BNC)：4
- SDI OUT (BNC)：4
- MADI：2
- タリ制御：TSL 5.0
- ウィジェット：タリ、アンダーモニター表示、音声レベルメーター、複数の時計とカウンター
- 時計のレイアウト：アナログ & デジタル
- 時計の情報源：System Time, System TC, LTC (5x), NTP
- アップダウンカウンター：10 個のカウンターを個別に配置可能
- マルチビューア設定方法：MediorWorks
- 制御プロトコル：TSL 5.0 Ember+



## MicroN IP

MicroN IP は MediorNet と IP ネットワークを SMPTE ST-2110/AES67 でつなぐことができ、音声 / 映像 / イーサネットをはじめ IP カメラの接続も可能です。



## MediorNet MetroN

MediorNet は 1 ポートあたり 10GB または 4.25GB、10GB×64 ポートで最大 320GB のルーティング能力を持ったファイバーコアラーターです。

MediorNet を用いることによって、帯域制限の心配をすることなく強固で高リダンダンシーのルーティングシステムを MediorNet, MicroN ファイバーネットワークに付加することができます。設置も容易となり急な設定変更にも容易に、柔軟に対応できるようになります。

MediorNet ファイバーネットワークの伝送帯域を飛躍的に拡大することができるため、スタジオ間や中継車のネットワークを構築する際に強力な武器となります。

- 1ポートあたり最大 10 Gbit/s
- 最大 320 GB のルーティング能力
- 電源 2 重化、FAN モジュール化
- 高速ビデオスイッチング遅延 40 ms 以下
- Sync IN×1, Sync OUT×2
- Gigabit イーサネットポート ×2
- マウントはフロント/リア差し替え、落とし込み対応
- 省ラックスペース、省コスト化



MediorNet MetroN

## MediorNet Compact Fiber-Optical Network Solution

映像・音声・通信データの統合・分配・信号処理に特化したシンプルな構成の柔軟なリアルタイム光ネットワークを構築できる次世代のステージボックス。50 Gbit/s の帯域幅を持ち、12 の HD-SDI 信号や複数の MADI 信号、イーサネット信号、何百チャンネルもの音声回線、インカムポートを双方向に伝送することが可能です。中継車、スタジオ、ライブイベント会場等々、あらゆる設備の伝送を合理化できる理想的な製品です。

- 機器構成の異なる「BASIC」「PLUS」「PRO」の3つのフレームを選択可能。
- 同期が可能な光多重 1 対 1 リアルタイムネットワーク
- ネットワークポロジリーは組み合わせ自由、一対多を含め柔軟な構成が可能
- 50 Gbit/s の帯域幅 (実質 39 Gbit/s)
- 信号処理機能を実装：フレームシンクロナイザー、エンベッダー/ディエンベッダー、テストパターンジェネレーター、オンスクリーンディスプレイ、タイムコードインサージョン
- オプションボード：MN-C-OPT-SDI-4140 (SDI IN×4, SDI OUT×4)、MN-C-OPT-SDI-8I (SDI IN×8)、MN-C-OPT-SDI-8O (SDI OUT×8)、MN-C-OPT-HDMI-2I2O (HDMI IN×2, HDMI OUT×2)、MN-C-OPT-HDMI-4I (HDMI IN×4)、MN-C-OPT-HDMI-4O (HDMI OUT×4)

### MediorNet Compact PRO仕様

映像入出力	3G/HD/SD-SDI 入力 × 4, 3G/HD/SD-SDI 出力 × 4
オプションボード用スロット	× 1
DisplayPort 出力	× 2
AES3/EBU	× 4
アナログ音声入出力	入力 × 4, 出力 × 4
RockNet インターフェイス	× 1
MADI (SFP)	× 2
イーサネット	× 3
GPI	GPI 入出力 × 10 (個別切替可能)
シリアル (RS232, RS422, RS485)	× 2
同期入出力	入力 × 1, 出力 × 3



MediorNet Compact PRO

## AUDIO NETWORKING

### RockNet Audio Network Solution

- **RN.301.MI 8-Channel Microphone/Line Input Interface** : 8 系統のリモートコントロール可能なマイク/ライン入力
- **RN.302.LO 8-Channel Line Output Interface** : 8 系統のアナログライン出力チャンネル
- **RN.331.DD/RN.332.DO/RN.335.DI Digital Interface** : RN.331.DD = 4 AES IN/4 AES OUT, RN.332.DO = 8 AES OUT, RN.335.DI = 8 AES IN
- **RN.334.MD MADI Interface** : BNC/光入出力を装備したデジタルミキサー、DAW、音声ルーター等の接続に最適な MADI インターフェイス
- **RN.341.MY Yamaha Interface Card** : Yamaha MY カード用拡張スロットに挿入され、16 IN/16 OUT のアクセスを提供。RN.301.MI のリモートコントロールが可能。Independent Gain 機能を実装
- **RN.343.VI Soundcraft/Studer Interface Card** : コンソールの SCore Live または D21m カード拡張スロットに挿入され、64 IN/64 OUT のアクセスを提供。RN.301.MI のリモートコントロールが可能。Independent Gain 機能を実装
- **RN.344.SI Soundcraft SI Interface Card** : サウンドクラフト SI コンソールの拡張スロットに挿入され、32 IN/32 OUT のアクセスを提供。RN.301.MI のリモートコントロールが可能。Independent Gain 機能を実装



RN.301.MI



RN.302.LO



RN.331.DD / RN.332.DO / RN.335.DI



RN.334.MD



RN.341.MY



RN.343.VI



RN.344.SI

## result6 Compact Active 2-Way Nearfield Reference Monitor Speaker

result6はDSPの力を借りずにニュートラルで信頼できるPMCサウンドを実現します。それは高解像度とディテール、PMCのあらゆるデザインの中にある独自開発の低域補強技術ATL<sup>™</sup>による正確で伸びた低音、あらゆる音量で一貫した音色バランス、そして広いディスプレイーションとスイートスポットです。ツイーター周囲の“D-Fins”と呼ばれる独特な突起はエンクロージャーのエッジの影響を除去し、滲みがない高域と広いスイートスポットを提供します。

**result6**：フィニッシュ色：RAL 7022 ●実用周波数範囲：45 Hz～22 kHz ●最大音圧レベル：112 dB @ 1 m ●ATL<sup>™</sup>実効長：1.5 m ●クロスオーバー周波数：2 kHz ●ドライブレユニット：HF 27 mm ソフトドーム、LF 170 mm (6.5"), ドーム塗布天然繊維製 ●寸法 (H×W×D)、重量：380×199×360 mm, 8 kg ●入力インピーダンス：> 8kΩ ●入力コネクター：バランス式アナログ XLR (ピン2ホット) ●チャンネル毎のアンプ出力パワー：HF 65 Wrms, LF 100 Wrms



result6

## twotwo series Compact Active 2-Way Nearfield Reference Monitor Speaker

twotwo.5, twotwo.6, twotwo.8の3機種から構成される小型2ウェイモニター twotwo シリーズはPMC社が持つ世界第一級の設計の伝統を洗練されたデジタル信号処理とアクティブアンプと組み合わせた正確で多機能なスピーカーです。最新鋭の技術とコンポーネントを用いて英国内で設計製造され、その結果、プロ用小型モニターに相応しい明瞭さと無色透明さと正確さが達成されています。ステレオイメージングと音色の正確さを犠牲にすることなく縦置きと横置きの両方で使用でき、OBパンや小規模ラジオオンエアスタジオ、TV音声調整室、プロジェクトスタジオ、ビデオ編集/ポストプロダクション室といったスペースが貴重な状況での音楽や声のニアフィールドモニタリングやA&Rでの評価用に最適です。便利な有線リモート rc1 もオプションで用意。

- 縦置き / 横置き可能な小型 ATL<sup>™</sup>モニター
- アナログとデジタル (~192 kHz) の両信号を接続可能
- 高能率の最新鋭デュアル Class-D アンプ
- ドライバー応答とクロスオーバーと EQ を制御する強力な DSP エンジン
- ダイナミクスと中立さを得るべく PMC が自社設計製造した精密ドライバー

**twotwo.5**：フィニッシュ色：ブラックブルー ●実用周波数範囲：50 Hz～25 kHz ●最大音圧レベル：111 dB @ 1 m ●ATL<sup>™</sup>実効長：1.5 m ●クロスオーバー周波数：1.8 kHz ●ドライブレユニット：LF 140 mm (5.5"), HF 27 mm ソフトドーム ●寸法 (H×W×D)、重量：296×155×295 mm, 5.4 kg ●入力インピーダンス：20 kΩ バランス ●入力コネクター：バランス式アナログ XLR, アンバランス式 RCA/Phono, AES デジタル XLR ●入力感度：+4 ~ +20 dBu 可変

**twotwo.6**：フィニッシュ色：ブラックブルー ●実用周波数範囲：40 Hz～25 kHz ●最大音圧レベル：113 dB @ 1 m ●ATL<sup>™</sup>実効長：1.6 m ●クロスオーバー周波数：1.8 kHz ●ドライブレユニット：LF 170 mm (6.5"), HF 27 mm ソフトドーム ●寸法 (H×W×D)、重量：406×194×364 mm, 8.4 kg ●入力インピーダンス：20 kΩ バランス ●入力コネクター：バランス式アナログ XLR, アンバランス式 RCA/Phono, AES デジタル XLR ●入力感度：+4 ~ +20 dBu 可変

**twotwo.8**：フィニッシュ色：ブラックブルー ●実用周波数範囲：35 Hz～25 kHz ●最大音圧レベル：115 dB @ 1 m ●ATL<sup>™</sup>実効長：1.9 m ●クロスオーバー周波数：1.8 kHz ●ドライブレユニット：LF 200 mm (8"), HF 27 mm ソフトドーム ●寸法 (H×W×D)、重量：500×250×415 mm, 12.2 kg ●入力インピーダンス：20 kΩ バランス ●入力コネクター：バランス式アナログ XLR, アンバランス式 RCA/Phono, AES デジタル XLR ●入力感度：+4 ~ +20 dBu 可変



twotwo.5, 8, 6, sub1, sub2, rc1

**twotwo sub1**：フィニッシュ色：ブラックブルー ●周波数範囲：30 Hz～500 Hz ●クロスオーバー周波数：LF ローロール オフ 50 Hz, 80 Hz, 120 Hz, 150 Hz, 200 Hz ●ドライブレユニット：LF 177 mm (7") ×2 ●ATL<sup>™</sup>実効長：3 m ●チャンネル毎のアンプ出力パワー：400 Wrms ●感度：100 dB SPL @ 1m (20kΩ BAL デフォルト入力感度 @ 0 dB - 入力レベル -10 dBu) ●入力インピーダンス：20kΩ (バランス) ●入力コネクター：バランス式アナログ XLR メス ×2 (L/R) ●寸法 (H×W×D)、重量：550×200×516 mm, 18 kg

**twotwo sub2**：フィニッシュ色：ブラックブルー ●周波数範囲：35 Hz～500 Hz ●ドライブレユニット：LF 250 mm (10") PMC カーボンファイバー / Nomex<sup>™</sup>ピストンドライバー ●ATL<sup>™</sup>実効長：3 m ●チャンネル毎のアンプ出力パワー：400 Wrms ●感度：93 dB SPL @ 1m (アナログ入力感度 @ +125 dB, Vol @ 0 dB, 入力レベル -10 dBu にて) ●入力インピーダンス：20kΩ (バランス) ●入力コネクター：バランス式アナログ XLR メス ×2 (L/R) ●寸法 (H×W×D)、重量：510×630×377 mm, 40 kg

## IB1S 3-Way Midfield Reference Monitor Speaker

IB1Sは様々な環境に適応する極めて柔軟な3ウェイパッシブモニタースピーカーで、特にハリウッドのフィルムスコアリング/ポストプロダクションでは伝説的になっています。高域および中域には広範囲にわたって滑らかな高域特性を生み出すソフトドーム型天然素材ユニットを使用。さらに低域には特許取得済みのPMC 250 mm (10インチ) カーボンファイバー / Nomex<sup>™</sup>フラットピストンドライバーを備えています。このフラットドライバーは高い動作性を備えながらも、コーンの破壊につながる可能性のある歪を排除して高精度な音を再生します。センターチャンネル仕様 (IB1SM-C) もラインナップにあるため、サラウンド構成にも対応可能です。

**IB1S**：フィニッシュ色：ネオブラック ●実用周波数範囲：25 Hz～25 kHz ●ATL<sup>™</sup>実効長：2.4 m ●クロスオーバー周波数：380 Hz, 3.8 kHz ●ドライブレユニット：LF 250 mm (10") PMC カーボンファイバー / Nomex<sup>™</sup>ピストンドライバー, MF 75 mm ドーム塗布繊維製, HF 27 mm 布製ソフトドーム ●寸法 (H×W×D)、重量：740×330×465 mm, 36 kg ●入力インピーダンス：定格 4Ω ●入力コネクター：4 mm ソケットの3ベア (Tri-wire または Tri-Amp) ●感度：89 dB, 1 W @ 1 m

- 横置きのセンターチャンネルモデル (IB1SM-C, IB2S-C)
- 最適動作の高さ 840 mm になるカスタムスタンド (別売)
- 推奨パワーアンプ：500 W まで



IB1S

## IB2S 3-Way Midfield Reference Monitor Speaker

IB2SはIB1Sのドライバー構成に変更を施したもので、PMC製大口径75mmソフトドームスコーカーユニットの追加によって、筐体サイズを増やすことなく大型モニターのレベルに匹敵するまで精細度と明瞭さを高めています。

- 横置きセンターチャンネルモデル (IB2S-C)
- 最適動作の高さ840mmになるカスタムスタンド (別売)
- 推奨パワーアンプ: 500Wまで

**IB2S:** フィニッシュ色: ネオブラック ● 実用周波数範囲: 25 Hz ~ 25 kHz ● ATL™実効長: 2.4 m ● クロスオーバー周波数: 380 Hz, 3.8 kHz ● ドライブユニット: LF 250 mm (10") PMCカーボンファイバー/Nomex™ピストンドライバー, MF 75 mm 布製ドーム, HF 27 mm 布製ソフトドーム ● 寸法 (H×W×D), 重量: 740×330×465 mm, 41 kg ● 入力インピーダンス: 定格4Ω ● 入力コネクター: 4 mm ソケットの3ペア (Tri-wireまたはTri-Amp) ● 感度: 89 dB, 1 W @ 1 m



IB2S

## IB1S-AIII Active 3-Way Midfield Reference Monitor Speaker

IB1S-AIIIはミッドフィールド環境に適した3ウェイアクティブスピーカーです。レコーディングやミキシングを行うプロジェクトスタジオ、ホームスタジオなどをはじめ、マスタリング、ブロードキャスト、ポストプロダクションなどで高いレベルのモニター環境を提供します。

ソフトドームのツイーターとスコーカーは非常に高い解像度と明瞭で広いリスニングエリアを提供します。ウーファーにはラージモニターQB1-Aにも搭載されている10"カーボンファイバー/Nomex®フラットピストンベースドライバーを搭載。

PMCの代名詞であるATL™ベースローディングシステムも搭載し、サイズを超えた低域再生能力と他に類をみないクリアな低域を提供します。

**IB1S-AIII:** フィニッシュ色: スタジオ・ブラック ● 実用周波数範囲: 25 Hz ~ 25 kHz ● ATL™実効長: 2.4 m ● クロスオーバー周波数: 380 Hz, 3.8 kHz ● ドライブユニット: LF PMC製250 mm (10") カーボンファイバー/Nomex™ピストンドライバー, MF 75 mm 布製ドーム, HF 27 mm 布製ソフトドーム ● 寸法 (H×W×D), 重量: 740×330×510 mm, 45 kg ● インピーダンス: 16.5 kΩ ● 入力コネクター: バランス式XLR ● 感度: 17 dB ~ 37 dB 可変



IB1S-AIII

## IB2S-AII Active 3-Way Midfield Reference Monitor Speaker

IB2S-AIIはPMCのラージモニターのあらゆる特徴をより小さな筐体で再現した3ウェイアクティブモニターです。この機種はステレオ及びサラウンドでのハイエンドなリファレンスモニタリングに最適です。

DSP制御のクラスDアンプがPMCのATL™ベースローディングシステムの能力を引き出し、高精細な低域を生み出します。ドライバーに関しては10"カーボンファイバー/Nomex®ウーファー、75mmフラットピストンベーススコーカー、34mmソフトドームツイーターを搭載しています。こうした3ウェイすべてのドライバーがQB1-Aと共通であるため、IB2S-AIIはいわば「小さなQB1-A」と言っても過言ではないモデルです。QB1-Aほどの高い出力レベルが必要ではないような小規模のスタジオでも、QB1-Aと同じ音質でモニタリングが可能になります。

**IB2S-AII:** フィニッシュ色: スタジオブラック ● 実用周波数範囲: 20 Hz ~ 25 kHz ● ATL™実効長: 2.4 m ● クロスオーバー周波数: 380 Hz, 3.8 kHz ● ドライブユニット: LF PMCカーボンファイバー/Nomex 250 mm (10") ピストンドライバー, MF PMC 75 mm ソフトドームドライバー, HF アコースティックラジエーター付き PMC 34 mm ソフトドームツイーター ● 寸法 (H×W×D), 重量: 745×330×564 mm, 46.5 kg



IB2S-AII

## QB1-A Active 3-Way Large Scale Main Monitor Speaker

アクティブスピーカーQB1-Aは、PMCの持つATL™技術とレーザーによる最新のドライバー測定技術を惜しみなくつぎ込んだスタジオ向けフラッグシップモデルです。アナログおよびデジタル入力を備え、250 mm (10") カーボンファイバー/Nomex®ピストンベースドライバー4本によって、1 m位置で132 dBの最大音圧レベルを実現。しかし精度を犠牲にしたり歪を増やすことはありません。最新鋭のオンボードDSPがドライバーユニット最適化やEQ、さらには洗練されたクロスオーバーネットワークをもたらします。デスクトップコントローラーはRJ45ケーブルを介してパワーアンプに接続され、ユーザーEQ設定へのアクセスとユーザーセットアップのプリセット保存が可能。

本機は世界中のオーディオのエリートたちが要求する透明性や解像度、広い周波数特性、そして一貫性のあるイメージングをお届けします。



QB1-A

**QB1-A:** フィニッシュ色: スタジオブラック ● 実用周波数範囲: 20 Hz ~ 25 kHz ● ATL™実効長: 2.7 m ● クロスオーバー周波数: 380 Hz, 3.8 kHz ● ドライブユニット: LF PMCカーボンファイバー/Nomex 250 mm (10") ピストンドライバー×4, MF PMC 75 mm ソフトドームドライバー, HF アコースティックラジエーター付き PMC 34 mm ソフトドームツイーター ● 寸法 (H×W×D), 重量: 820×1,092×523 mm, 150 kg ● 入力インピーダンス: 20k バランス ● 入力コネクター: バランス式アナログ入力, デジタル AES3 入力 ● 感度: +4 ~ +20 dBu 可変 ● チャンネル毎のアンプ出力パワー: LF 4,000 Wrms, MF 550 Wrms, HF 275 Wrms



- **MAGIC TH2 POTS plus Telephone Hybrid** : 1U ハーフサイズ 2ch テレフォンハイブリッド。PC より制御可能。ショートカットダイヤル、電話帳機能搭載。アナログ、AES/EBU 対応 I/O
- **MAGIC TH2 POTS plus RM Telephone Hybrid** : MAGIC TH2 POTS plus を 1U サイズにして各種キーをフロントパネルに装備。電源内蔵
- **MAGIC TH6 Telephone Hybrid** : 1U サイズ 6ch テレフォンハイブリッド。PC より LAN 経由で制御可能。アナログ、AES/EBU 対応 I/O。オプションで VoIP テレフォンハイブリッドに対応
- **MAGIC TH2 POTS Keypad** : MAGIC TH2 POTS 用液晶搭載キーパッド

※AES67 / RAVENNA 対応モデルあり



MAGIC TH2 plus



MAGIC TH2 plus RM



MAGIC TH6



MAGIC TH2 POTS Keypad

# roger PHONAK



Phonak Roger システムはライセンスフリーの 2.4 GHz 帯を利用したデジタルワイヤレスイヤークommunication (送り返し) システムです。

補聴器メーカーとして世界的に有名な Phonak 社の技術を用いて開発されたストレスフリーで小型のイヤークommunication 型受信機、低ノイズで高いサウンドクオリティ、簡単な設定を特徴とし、様々なアプリケーションで演出の邪魔にならずに最適なスタジオコmmunication を提供します。



**Roger™ Earpiece** : Phonak 社補聴器システムの技術を用いたイヤークommunication ●全長 18 mm のマイクロ・サイズ ●重量 1.3 g の超軽量設計 (バッテリー含) ●最大 100 dB SPL ●1 つのネットワーク内に無制限に接続可能 ●簡単な取り扱いとクリーニング ●最大 12 時間のバッテリーライフ ●通信ネットワーク範囲外になった際には警告音で通知



**Roger™ BaseStation** : ライセンスフリーの 2.4 GHz 帯を利用 ● XLR / 6.3 mm バランス音声入力 (コンボ端子) ● LED 入力レベルメーター ● 音量調節範囲 -14 ~ +12 dB ● 有効範囲 15 ~ 40 m ● ウォールマウント / ラックマウント可能 ● 寸法 / 重量 : 132 x 132 x 44 mm / 488 g



**Roger™ TouchScreen Mic** : ライセンスフリーの 2.4 GHz 帯を利用 ● 接続している個々の Earpiece の音量を独立制御可能 ● ハンドヘルドマイク内蔵 ● タッチスクリーンメニュー (日本語表示可能) ● TouchScreen Mic と Earpiece のみでの通話も可能なサブネットワーク設定あり ● 最長 10 時間の動作時間 ● 作動範囲 15 ~ 40 m ● 充電式リチウム電池で駆動 ● 寸法 / 重量 : 104 x 55 x 16 mm / 94 g



**Roger™ Repeater** : BaseStation ⇄ Earpiece 間の接続距離を延長させたい場合や死角となるエリアがある場合に使用 ● TouchScreen Mic と同一サイズの筐体を用いた設計

# SADiE

## SADiE 6 Software

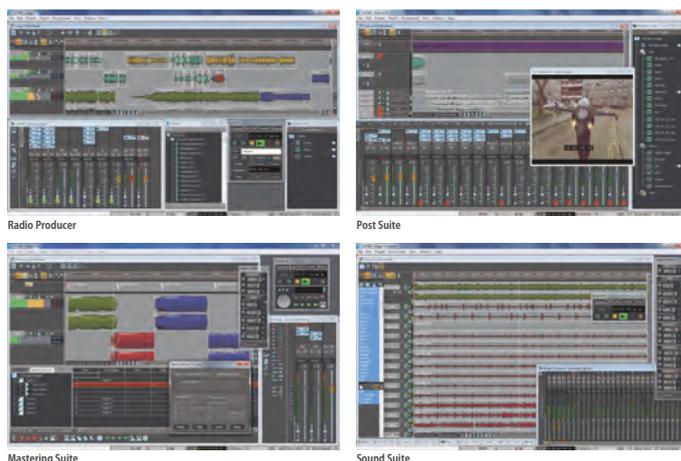


SADiE は極めて洗練された編集能力が必要とされ、信頼性と頑強さが重要な状況で優れた能力を示してきました。緊迫した作業環境では単純さと使い易さも非常に重要で、それは円滑で素早いワークフローや全体的なビジネスとしての効率にも貢献します。

SADiE 6 ソフトウェアは PC 環境における高品質な録音制作ツールとしてさらに大きな進化を遂げ、独自の音声 I/O と DSP 処理が、標準的な音声 IF と DSP の機能をホスト PC 上で処理させるかを選択できます。

また、Windows 環境での音声 I/O と信号処理の柔軟性が拡張されたことによって、SADiE 6 はユーザーの求める多くの新機能や機能の改善を提供して行く新たなプラットフォームとなるでしょう。それはオートメーションシステムとしての設計思想の変更やサードパーティ製プラグインのサポート等において動きつつあります。

SADiE 6 は用途に合わせて必要なコンポーネントとプラグインを含む 4 つのパッケージ Radio Producer, Post Suite, Mastering Suite, Sound Suite が用意されます。



## LWB-24 / LWB-72 マルチチャンネル光ワイリングシステム

あらゆる現場の要求を追究して LWB (Lightwinder Broadcasting) は根本から進化しました。600台以上の国内導入実績を持つ光ファイバーシステム LWB に待望の次世代機が登場です。

### スタジアムや広大なフィールドをカバーする 24 台接続 / 2048 チャンネル伝送：

最大接続ユニット数は 24 台に、最大伝送チャンネル数は 2,048 チャンネル (48 kHz デジタル音声換算) に大幅拡大 (LWB-16M/LWB-64 は 16 台、256 チャンネル)。スタジアム全体やゴルフ場などの広大なフィールドも 1 つのシステムでカバーすることができます。さらに、出先向けユニット LWB-24 は、LWB-16 と同等サイズのまま、モジュールスロットを 6 としました。

### 効率性を高めるステレオペア単位でのサンプリング周波数設定：

サンプリング周波数は 48 kHz, 96 kHz, 192 kHz (いずれも 24 ビット) に対応。特徴はステレオペア毎にサンプリング周波数を設定できることで、例えば特定のモジュールのみ 192 kHz とし、残りのモジュールは 48 kHz とするような効率の良い運用方法を可能にしました (この場合の 48 kHz と 192 kHz は同期している——正確に 4 倍または 1/4 の周波数となっている——必要があります)。

### マルチドロップルーティング可能な内蔵 4 チャンネル HD-SDI 映像モジュール：

入出力切替式の 4 チャンネル HD-SDI 映像モジュールを内蔵し、最大で 4 チャンネルの HD-SDI 信号を伝送できます (2 チャンネル 3G-SDI としての使用も可能)。音声信号と同様に 1 対多のマルチドロップルーティングにも対応し、さらにエンベデッド音声の各チャンネルを他モジュールの音声チャンネルとルーティングすることも可能 (オプション)。



LWB-24

### シグナルディレイ機能：

シグナルディレイ機能を標準搭載。シグナルディレイは任意のチャンネルに接続でき、映像の遅延に音声を合わせるために十分な遅延用バッファを有しています。

### 細部まで利便性を追求した仕様：

従来機への要求項目のみならず、これからの LWB に必要と考えられる機能を細部にまで至り多数取り入れた仕様となっています。GbE 伝送、電源監視機能、レベルメーター、BB 等多様な同期信号の出力、入力同期クロックホールド機能、トーンジェネレーター等が標準搭載され、モジュールスロットを消費することなく MADI 入出力の追加を可能 (オプション) としました。表示器に 128×128 ドット有機 EL を採用することでローカル操作を容易にし、GUI アプリケーション LwcV3 (開発中) については、複数ユニットに PC を接続して、それぞれの PC で同時に起動できるなど、コントロール/モニター面でも高い利便性を実現。

### 互換性/新モジュール/レトロフィットキット：

LWB-24/LWB-72 には LWB-16/LWB-64 用モジュールを装着可能\*1。さらに出先ユニット (LWB-24) 用 8ch モジュール、高音質 LINE OUT モジュール、入出力切替式 AES3 モジュール等の新モジュール\*2 もリリース。また、LWB-16/LWB-64 を LWB-24/LWB-72 と接続するためのレトロフィット・キットを用意。

\*1) 各モジュールのファームウェア (FPGA プログラム) のアップデートが必要となります。

\*2) 新モジュールはサンプリング周波数 192 kHz に対応します。LWB-16/LWB-64 に装着することはできません。



LWB-72

### ■ 柔軟かつカスタムなシステム構成をサポートする豊富なオプション

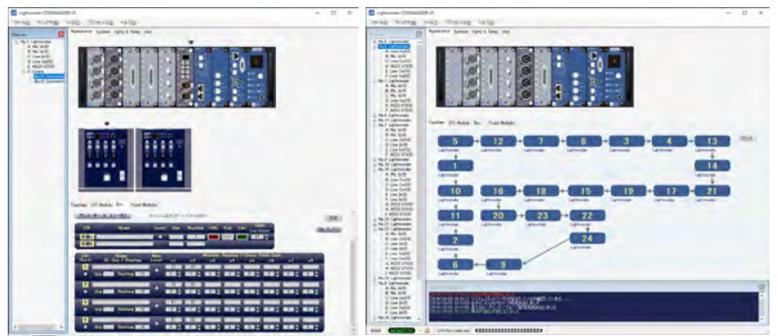
- **オーディオ用カード：** MIC IN, LINE IN, LINE OUT, AES3 IN, AES3 OUT, AES3id IN, AES3id OUT, AES3 I/O, MADI IF
- **インカム用カード：** 2W INTERCOM, 2W INTERCOM (Dual Channel 対応), 4W INTERCOM
- **映像 / データ伝送：** 3G-SDI / HD-SDI (UP ストリーム, DOWN ストリーム 2 系統), ARCNET/SWITCHER REMOTE, GPIO
- **コメンタリー & コミュニケーションシステム：** COMM モジュール, コメンタリー BOX, リモート BOX, オーディオ BOX
- **200 V 系電源伝送ユニット**
- **Lightwinder Commander V3 GUI ソフトウェア**
- **GPIO 用カード & SW BOX**  
コメンタリー BOX の強制力カフ ON にも対応。



CB-196 GPI SW Box



GPI モジュール



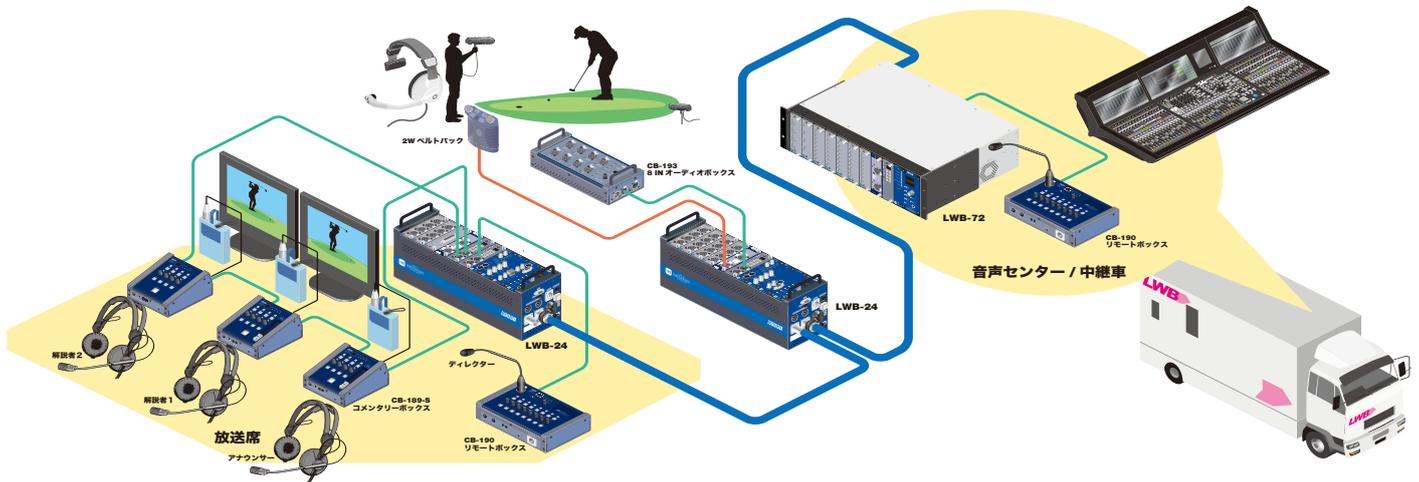
GUI ソフトウェア (スクリーンショットは LwcV3 バイロット版)

## LWB コメンタリー&コミュニケーションシステム

コメンタリー&コミュニケーションシステムは LWB-24/LWB-72 に COMM モジュールを装着し、そこにコメンタリー BOX を接続することによって LWB システムにコメンタリーおよびコミュニケーション（連絡マトリクス）の機能を追加するものです。これまで現場の音声と映像を伝送するのに使われていた LWB システムに放送席のアナウンサーやゲスト解説者のコメンタリーラインも伝送できるようになります。※ADS-72 に装着してスタンドアローンでの使用も可能です。

- コメンタリー BOX のチャンネルと LWB の音声モジュールのチャンネルとを任意にルーティング可能
- LWB を 1 台のみ利用した小規模システムから、LWB 複数台を光ファイバー接続する中～大規模なシステムまで柔軟に対応

- MIC チャンネルパラメーター（ゲイン等）の遠隔操作が可能
- コメンタリー BOX をループ接続することにより、コメンタリー/コミュニケーション回線をリダンダント化可能（各コメンタリー BOX に外部電源を接続する必要があります）
- コメンタリー BOX の各チャンネルに設定されたパラメーターは再起動時に復元。コメンタリー BOX のホットプラグ/アンプラグにも対応
- COMM モジュールにオーディオ BOX を接続することにより、オーディオ出力チャンネルを増設可能
- COMM モジュールにリモート BOX を接続することにより、8×8 マトリクス内蔵の指令機としてコメンタリー BOX やインカム機器との連絡線構築が可能



## ADS-72 オーディオディストリビューションシステム

LWB シリーズの豊富な I/O モジュールを使用することで、ADA、DDA、フォーマットコンバーターとして運用できるスタンドアローン機。もちろん COMM モジュールや MADI モジュールにも対応。スタンドアローンのコメンタリー I/O や MADI ルーターとしても使用可能です。

- LWB シリーズのカード資産を利用可
- 電源二重化（アラーム出力端子あり）
- 最大 9 スロット
- GUI ソフトウェア Lightwinder Commander V2 接続可能



ADS-72 のモジュール構成例：フロント接続タイプのモジュールを使用



ADS-72 のモジュール構成例：リア接続タイプのモジュールを使用

## System Extensions システム拡張ユニット



CB-195 CWDM 8 映像伝送ユニット——上：リア接続タイプ、下：フロント接続タイプ



200V 昇圧電源伝送ユニット——上：200V 昇圧ユニット、下：出先 100V 電源取出しユニット



## EHR-M Studio Condenser Microphone

楽器/ヴォーカル録音用スタジオコンデンサーマイク。特許取得済み“トライアングルカプセルメンブレン（三角形振動板）”と超低ノイズでリニアな位相カーブを持つプリアンプとの組み合わせで、極めてクリーンなサウンドを提供できます。複雑な音声信号を本来の形のままキャプチャー。ディープでスピード感のある低域と伸びやかな高音を持ち、広くかつ滑らかなピックアップ特性を実現しています。



## EHR-H Handheld Condenser Microphone

EHR-Mと同様の三角形振動板を搭載した、スタジオやライブでの使用を想定したハンドヘルド型コンデンサーマイク。トランジェントの良いクリアな音質とスピード感のある低域が特徴の三角形振動板の音質をハンドヘルドタイプで実現しました。



## EHR-M1 Studio Condenser Microphone

EHR-Mを小型化し高い耐衝撃性を持たせ、ダストフィルターを搭載したモデル。Ehrlundを代表するEHR-Mのサウンドをレコーディングだけでなく、ライブステージなどの現場でも活用できます。小型なボディはドラムの収録などマイクロフォンの設置に制限がある音源の収録にも最適です。



## EHR-T Dual Capsule Studio Condenser Microphone

EHR-Mと同じ三角形振動板を前面と背面に搭載した2つのカプセルを1つの筐体に搭載したデュアルカプセルスタイルのスタジオコンデンサーマイク。2つのカプセルはそれぞれが別々のアンプへつながれ、独立した出力を持っています。付属の5ピン→2x3ピンXLRケーブルを用いて、ミキサー側で位相を反転したり、ゲインを調節することで異なるポーラーパターンを作成できます。



## EHR-D Studio Condenser Microphone

Ehrlund社のラージダイアフラムコンデンサーマイクロフォンの中で最小かつ最軽量で最も耐久性の高い製品。様々な楽器の収録に優れた性能を発揮し、キックドラム等の高音圧音源にも対応可能。ダストフィルターや頑丈なシャーシ、コンパクトなサイズはライブサウンドの現場でも活用できます。トゥルーカーディオイドよりもやや狭いポーラーパターンを持ち、狙った音源へのマイキングが簡単になります。



## EHR-E Studio Condenser Microphone

打楽器や金管楽器やギターアンプ、ヴォーカル等の大音量音源の収録に最適な小型軽量のコンデンサーマイクロフォン。音響的影響を最小限に抑えるために隙間の大きい頑丈なメッシュを採用。トゥルーカーディオイドよりもやや狭いポーラーパターンを持ち、狙った音源へのマイキングが簡単になります。



トライアングルカプセルメンブレン



## Delphos II "67 Type" Capsule JFET Studio Condenser Microphone



ニュートラルな周波数特性と高い入力感度と非常に低いセルフノイズを実現したプレミアムなスタジオコンデンサーマイク。クリアで透明感のある音質をもたらすトランスレス回路を使用。この回路は雑音レベルの低いNOS (New Old Stock) トランジスターとヨーロッパ産コンデンサーを使って国内で製造されています。オムニ/カーディオイド/8の字のパターン切り替えと-10dBパッドのオン/オフ可能。付属のショックマウントはフラッシュマウントが可能で、歌手や奏者はマウント金具に邪魔されることなく、簡単にマイクと近いポジションがとれ、マイクの自然な近接効果を得ることができます。

## mini K47 "47 Type" Capsule JFET Studio Condenser Microphone



mini K47のカプセル設計はマイク史上もっとも有名なカプセルの1つを元にしています。このカプセルは非常にバランスがとれており、強調された耳障りな高周波数成分は皆無で、ヴォーカルを録音する際の歯擦音やリップノイズを低減し、ギター等の録音では重量感が際立つサウンドをもたらします。mini K47はカプセルが捉えたサウンドに余分なものを加えず透明感ある回路を採用。セルフノイズや歪も大幅に低減しています。ショックマウントとフライトケース付属。ステレオマッチングさせたペアバージョンも用意。

## Colares Boutique Vocal Microphone



ヴィンテージ感あふれるリッチなトーンが特徴のColaresはニュートラルな特性を持つマイクではありません。名高いヴィンテージマイクTelefunken ELA M251にインスピレーションを受けていますが他のRoswellマイクと同様にヴィンテージマイクをただ再現するのではなく、251の独特なヴィンテージトーンを継承しつつ、現代の音楽制作にマッチしたサウンドデザインとセッティングやメンテナンスにストレスがない、扱い易い仕様を実現。JFETは個別にバイアス調整したNOSパーツ。米国CineMag社製カスタム出力トランス使用。2次倍音が減少しクリアなサウンドへ変化する-10dBパッド搭載。3段階HPF搭載。Rycote®社製ショックマウント付属

## mini K87 "67/87 Type" Capsule JFET Studio Condenser Microphone



mini K87はニュートラルなヴォイシングを持つ高解像度コンデンサーマイクで、トランスペアレントなサウンドながらソースが持つエモーションを捉え伝えることができます。このサウンドは特別チューニングを施したK67/K87スタイルのカプセルとそれを増強して引き立てるように設計された回路の組み合わせから生まれます。ニュートラルなmini K87は様々なソースの素晴らしいサウンドをそのまま捉えます。ショックマウントとフライトケース付属。

## EQ1 Stereo Equalizer from Legendary Zähl EQ



EQ1：ステレオ EQ 500 シリーズモジュール



## APA-4E8 Adaptive Processing Amplifier



## IM1 Insert Master featuring M/S Conversion & Stereo Base Control



IM1：M/S インサートマスター 500 シリーズモジュール

## 5 Series Dynamic Audio Management

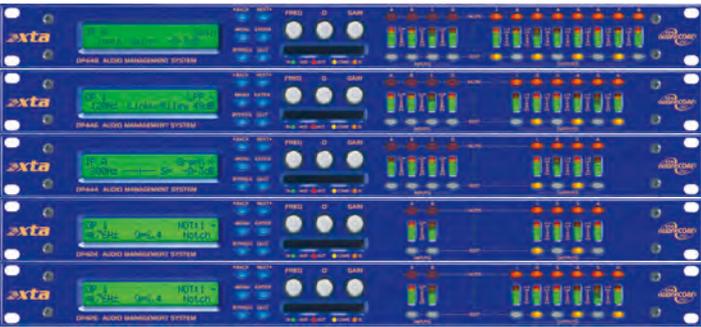


これ以外に 4 Series プロセッサの機能が含まれています：28 バンド GEQ (GQ600 をエミュレート) が 4 基、複数バンドの PEQ (シェルピング/楕円/フェイズノッチ/バンドパスの一式を装備)、X-over フィルター、RMS リミッター、D-Max リミッター。DP544 は 4 チャンネルモデル。

4 チャンネルの DSP 処理と 96kHz でのリアルタイムモニタリングも行うパワーアンプ。主電源電圧と電流を連続監視します。Mac/PC 互換でマルチユーザーの新リモートソフトウェアを利用可能。

●周波数特性 3 Hz ~ 30 kHz -3 dB ●総合出力パワー 20,000 W ●寸法 482W×88H×498D mm ●重量 15.0 kg

## 4 Series Audio Management System



DP448：4in/8out。1 台でステレオ 4 ウェイを実現できるだけでなく野外フェスティバル等で AB 卓を同時に入力してサミング可能。

DP446：4in/6out。4in + サミング + GEQ + ステレオ 3 ウェイでドライブも可能。

DP444：4in/4out。要望の多かった 4ch マトリクスプロセッサで 4ch 分の GEQ、PEQ、フェイズフィルター、ディレイ、リミッターを搭載。4ch 入力 + サミング + GEQ + ステレオ 2 ウェイでドライブすることも可能。

DP424：2in 4out。デュアル GEQ + ステレオ 2 ウェイでドライブすることも可能。

DP426：2in 6out。デュアル GEQ + ステレオ 3 ウェイでドライブすることも可能。

●入力：アクティブバランス●出力：アクティブバランス●ダイナミックレンジ 116 dB ●各入力に 8 ポイント、各出力に X-Over と 9 ポイントのフィルターを装備●各出力に RMS リミッターと先読み式 "Look-Ahead" リミッターを装備●各入出力にディレイを装備●入出力はアナログとデジタル選択可能●オプション：入出力トランス●インターフェイス：RS232C, RS485、PC カード●寸法 483W×44H×300D mm ●重量 3.5 kg

## DS8000 Active Audio Splitter



信頼性と音質に優れた 8in 32out のディストリビューションシステム。マイクアンプを新設計。各入力にはパネル照明やファンタム電源、リモート操作可能なパッドを装備。内部ジャンパー差し替えて出荷時 8in/32out 4 分岐をステレオ 16 分岐等、1in/32out まで自由に組み代え可能。デュアルリダンダントパワーサプライを搭載。DS8000 にデジタル出力を追加搭載した DS8000D もラインナップ。

●周波数特性 22 Hz ~ 22 kHz +0/-0.5 dB ●最大入力レベル +26 dBu ●寸法 483W×88H×332D mm ●重量 6 kg

## MX36 DSP Enabled Console Switching System



●アナログ入力：Consoles A/B/C×4 + BGM×1 (stereo) + MIC×1 ●AES 入力：3×(2+2) ●Dante 入力：3×4 ●アナログ出力：Bal XLR×4 ●AES 出力：2×2 ●Dante 出力：1×4 ●寸法 483W×88H×312D mm ●重量 5 kg

複数の卓の出力からスピーカー/システムプロセッサにルーティングする 2U サイズのシステム。アナログと AES と Dante の 3 フォーマットにわたって 4 チャンネル (L/R/Fill/Sub) のセットで 36 入力を扱います。AES 入力は SRC を搭載。アナログと AES と Dante すべてにわたって同時に利用可能な 4 出力の 1 セットがあり、AES ではワードクロック出力同期が利用可能。

## SL-Series: GSL-Series



GSL x 12 Array

GSL-Series は究極の大型ラインアレーを設計するという夢から生まれました。比類なきパフォーマンス、正確性、そして最先端の機能を備えたシステムを d&b が綿密に包括し、容易かつ直感的なオペレーションを可能にします。全帯域にわたる最高レベルの指向性制御を可能にするため、幅広い技術力と戦略を採用しています。



GSL8



GSL12



SL-SUB



SL-GSUB

GSL-Series にはそれぞれ 80 度と 120 度の水平ディスペーションを持つ 2 本のラウドスピーカー **GSL8** と **GSL12** があります。このラインアレー・モジュールは、低域のカーディオイド技術を含む技術の融合によって全帯域で一貫した指向特性を生み出します。サブウーファーにはフライング可能な **SL-SUB** とスタッキングのみで使用できる **SL-GSUB** の 2 種類のカーディオイド・サブウーファーがあります。

**GSL8** : ドライバー 2×14" / 2×10" / 1×10" / 3×1.4" ●水平ディスペーション 80° ●f 特 45 Hz ~ 18 kHz (-5 dB standard), 70 Hz ~ 18 kHz (-5 dB CUT mode) ●重量 80 kg

**GSL12** : ドライバー 2×14" / 2×10" / 1×10" / 3×1.4" ●水平ディスペーション 120° ●f 特 45 Hz ~ 18 kHz (-5 dB standard), 70 Hz ~ 18 kHz (-5 dB CUT mode) ●重量 80 kg

**SL-SUB** : ドライバー 3×21" ●f 特 30 Hz ~ 90 Hz (-5 dB standard), 30 Hz ~ 70 Hz (-5 dB INFRA mode) ●重量 138 kg

**SL-GSUB** : ドライバー 3×21" ●f 特 30 Hz ~ 90 Hz (-5 dB standard), 30 Hz ~ 70 Hz (-5 dB INFRA mode) ●重量 132 kg

## SL-Series: KSL-Series

SL-Series の中〜大規模ラインアレー向けバージョンが **KSL-Series** です。GSL-Series 同様に **KSL-Series** にはそれぞれ 80 度と 120 度の水平ディスペーションを持つ 2 本のラウド

スピーカー **KSL8** と **KSL12** があり、サブウーファーには **SL-SUB** と **SL-GSUB** があります。



KSL8



KSL12



SL-SUB



SL-GSUB

**KSL8** : ドライバー 2×10" / 2×8" / 1×8" ●水平ディスペーション 80° ●f 特 54 Hz ~ 18 kHz (-5 dB standard), 75 Hz ~ 18 kHz (-5 dB CUT mode) ●重量 58 kg

**KSL12** : ドライバー 2×10" / 2×8" / 1×8" ●水平ディスペーション 120° ●f 特 54 Hz ~ 18 kHz (-5 dB standard), 70 Hz ~ 18 kHz (-5 dB CUT mode) ●重量 58 kg

**SL-SUB** : ドライバー 3×21" ●f 特 30 Hz ~ 90 Hz (-5 dB standard), 30 Hz ~ 70 Hz (-5 dB INFRA mode) ●重量 138 kg

**SL-GSUB** : ドライバー 3×21" ●f 特 30 Hz ~ 90 Hz (-5 dB standard), 30 Hz ~ 70 Hz (-5 dB INFRA mode) ●重量 132 kg

## J-Series



J8 x 10 Array

スムーズで均質な周波数特性と透明感があり高解像度のオーディオパフォーマンス、ダイナミックレンジ、ハイパワーとヘッドルーム性能

を持つ **J-Series** はあらゆるジャンルの大規模 SR に最適です。フライングとグラウンドスタックアレイどちらでも音響的・機構的にも互換性があります。



J8/J12



J-SUB



J-INFRA

**J8/J12** : ドライバー 2×12" / 10" / 2×1.4" ●指向性 J8 80°×7°, J12 120°×7° ●f 特 48 Hz ~ 17 kHz ●重量 60 kg

**J-SUB** : ドライバー 3×18" ●f 特 32 Hz ~ 100 Hz ●重量 106 kg

**J-INFRA** : ドライバー 3×21" ●f 特 27 Hz ~ 60 Hz ●重量 152 kg

## V-Series



V-SUB + V8 x 4 Array

**V-Series** は小規模から大規模構成までを網羅する高効率の柔軟なスタンドアローンシステムであるだけでなく、**J-Series** とマッチする音質を持ちますので **J-Series** の補助としても使用できます。水平カバレッジ 80° の **V8** と 120° の **V12** の指向制御はパッシブ 3 ウェイス

テムでは極めて異例な 250 Hz まで維持。 **V-SUB** はカーディオイドサブウーファーで、アンプ 1ch で 2 台までドライブされます。また、ポイントソーススピーカーとして水平指向性 75° の **V7P** と水平指向性 110° の **V10P**、そしてスタッキング専用のサブウーファー **V-GSUB** も新しく加わりました。固定設備モデルの **Vi-Series** もあります。



V8/V12



V-SUB



V7P/V10P



V-GSUB

**V8/V12** : ドライバー 2×10" / 8" / 2×1.4" ●指向性 V8 80°, V12 120° ●f 特 67 Hz ~ 18 kHz ●重量 34 kg

**V-SUB** : ドライバー 18" / 12" ●f 特 37 Hz ~ 115 Hz ●重量 64 kg

**V7P/V10P** : ドライバー 2×10" / 8" / 1.4" ●指向性 V7P 75°×40°, V10P 110°×40° ●f 特 59 Hz ~ 18 kHz ●重量 33 kg

**V-GSUB** : ドライバー 18" / 12" ●f 特 37 Hz ~ 115 Hz ●重量 61 kg

## Y-Series



8x Y8, Y12 Array

Y-Series は、中規模なスタンドアロン式または分散型のポイントソースソリューションに適している一方、V-Series や J-Series と同様、中規模なラインアレイポテンシャルにも幅広く対応できます。柔軟な水平指向特性と革新的なカスタムウェーブガイド機能を装備した回転ホーンが幅広い帯域で均等な指向性を約束します。双極式にドライバーを配置したことにより正確な指向性コントロールを実現するとともに、パルスレックス設計によって

深い低域パフォーマンスが達成されています。アレイ可能なキャビネットにはカーディオイドサブウーファーであっても3ポイントリギングシステムが統合されています。これらに加えてグラウンドスタックも可能であり、多様な設置方法が可能となっています。固定設備モデルの Yi-Series もあります。

Y7P/Y10P : ドライバー 2x8"/1.4" ●指向性 Y7P 75°x40°, Y10P 110°x40° ●f特 59 Hz ~ 18 kHz ●重量 19 kg

B6-SUB : ドライバー 18" ●f特 37 Hz ~ 140 Hz ●重量 43 kg

Y8/Y12 : ドライバー 2x8"/1.4" ●指向性 Y8 80°x0° ~ 14°, Y12 120°x0° ~ 14° ●f特 54 Hz ~ 19 kHz ●重量 20.5 kg

Y-SUB : ドライバー 18"/12" カーディオイド ●f特 39 Hz ~ 140 Hz ●重量 52 kg



Y7P

Y10P

B6-SUB



Y8

Y12

Y-SUB

## T-Series

T-Series は正確な指向制御を可能な限り最も低い周波数まで維持するという基本要件を、小規模な現場での単独ラウドスピーカー使用から中規模な現場での複数キャビネットによるラインアレイまで極めて広い用途で共有できることを意図して設計されています。これを実現するために、対極状の低域ドライバー配置や高品位ドライバーと低コンプレッショ

ン排気の組み合わせ、そして回転可能なウェーブガイドホーンと音響レンズのユニークな組み合わせ等の技術を取り入れました。目立ちにくい外観、コンパクトなサイズ、軽量、ハイパワー、模範的とも言える指向性能によって T-Series はスピーチや音楽用途に最適です。固定設備モデルの Ti-Series もあります。

T10 : ドライバー 2x6.5"/1x1.4" ●指向性 90°x35° ●f特 70 Hz ~ 18 kHz ●重量 11 kg

T-SUB : ドライバー 15" ●f特 50 Hz ~ 130 Hz ●重量 17 kg

B4-SUB : ドライバー 15" + 12" ●f特 40 Hz ~ 150 Hz ●重量 44 kg



T10 x 8 Array



T10



T-SUB



B4-SUB

## A-Series

A-Series オーズメント・アレイ・ラウドスピーカーは特に中規模用途向けに設計されています。可変スプレイ角と音響的最適化をコンパクトなフォーマットに組み合わせた A-Series はカバレッジの柔軟性が重要な様々な用途に適し、AL60/ALi60 と AL90/ALi90 はラウドスピーカー 1本から充実した SR ソリューションまで拡張可能な d&b システムとなります。2 ~ 4本のラウドスピーカーのアレイを水平または垂直に配置して 50 ~ 150度のエリアをカバーできます。可変スプレイ角のおかげで A-Series ラウドスピーカー 4

本までのアレイを ±10度の範囲内で現場の形状に5度刻みで正確に合わせる事ができます。中域指向性制御によって音響的最適化が d&b 社製アンプから直接得られます。この機能は ArrayProcessing よりも使用アンプチャンネルが少なく、またどのスプレイ角でも低中域指向パターンの対称性が保たれます。A-Series ラウドスピーカーを既存の様々な d&b アンプやサブウーファーと組み合わせれば用途独自のニーズに対処できます。固定設備バージョンとして ALi60 と ALi90 があります。



AL60 / ALi60



AL90 / ALi90



AL60 x 3

AL60 & ALi60 : ドライバー 2x10"/1x1.4" ●H/V ディスバージョン 60°x30° ●スプレイ角 20° ~ 40° (5°刻み) ●f特 (-5 dB standard) 60 Hz ~ 18 kHz ●f特 (-5 dB CUT mode) 95 Hz ~ 18 kHz ●重量 23 kg (AL60) / 22 kg (ALi60)  
AL90 & ALi90 : ドライバー 2x10"/1x1.4" ●H/V ディスバージョン 90°x30° ●スプレイ角 20° ~ 40° (5°刻み) ●f特 (-5 dB standard) 60 Hz ~ 18 kHz ●f特 (-5 dB CUT mode) 95 Hz ~ 18 kHz ●重量 23 kg (AL90) / 22 kg (ALi90)

## E-Series

E-Seriesはウルトラコンパクトデザインと選択可能なフォーマットに高い出力とパフォーマンスを持っており、様々な制作現場からの要望に対する回答です。スピーチ再生やフィルまたはディレイ、制作スタジオ、プレゼンテーションや音楽再生に、サブウーファーと

併用または併用せずに、優れたソリューションを提供します。多様なアプリケーション指向のアクセサリとフィッティングによってE-Seriesを実用的な場所に取り付けることができます。



左から：E4, E5, E6, E8, E12 (E12D)

- E4：ドライバー 4"/0.75" 同軸 ● 指向性 100° conical ● f特 130Hz ~ 20kHz ● 重量 1.1kg
- E5：ドライバー 5"/1" 同軸 ● 指向性 100° conical ● f特 85Hz ~ 20kHz ● 重量 2.7kg
- E6：ドライバー 6.5"×1" ● 指向性 90°×60° ● f特 85Hz ~ 20kHz ● 重量 5.0kg
- E8：ドライバー 8"/1" ● 指向性 90°×50° ● f特 70Hz ~ 18kHz ● 重量 8kg
- E12 (E12D)：ドライバー 12"/1.3" ● 指向性 80°×50° (110°×50°) ● f特 50Hz ~ 18kHz ● 重量 16kg



E12X-SUB

E15X

- E12X-SUB：ドライバー 12" ● f特 45Hz ~ 140Hz ● 重量 18kg
- E15X：ドライバー 15" ● f特 37Hz ~ 140Hz ● 重量 24kg

## xA-Series

xA-Seriesは4台のラウドスピーカーと2台のサブウーファーから構成され、機械的にアレー可能で「xA」の「A」は「Arrayable」のA、明確でありながら出しゃばらない工業デザインを共有しています。用途に応じたディスページョンおよびカバレッジ特性を提供する

垂直なアレーが構築できるようにキャビネットにはリギングシステムが組み込まれています。直接放射型のLF/MFはラインソースウェーブガイドを含む異なるHFディスページョンテクノロジーと組み合わせて用いられています。



27A-SUB + 4x10AL Array



3x10AL Array



10A/10A-D, 10AL/10AL-D



27A-SUB, 18A-SUB

- 10A：ドライバー 10"/1.4" ● 指向性 75°×50° ● f特 65Hz ~ 18kHz ● 重量 13kg
- 10A-D：ドライバー 10"/1.4" ● 指向性 110°×55° ● f特 65Hz ~ 18kHz ● 重量 13kg
- 10AL：ドライバー 10"/1"×2" ● 指向性 75°×LA (0 ~ 15°) ● f特 65Hz ~ 18kHz ● 重量 13kg
- 10AL-D：ドライバー 10"/1"×2" ● 指向性 105°×LA (0 ~ 15°) ● f特 65Hz ~ 18kHz ● 重量 13kg
- 18A-SUB：ドライバー 18" ● f特 37Hz ~ 140Hz ● 重量 35kg
- 27A-SUB：ドライバー 15"/12" ● f特 40Hz ~ 140Hz ● 重量 44kg

## xC-Series

xC-Seriesは常設配置用コラムラウドスピーカーです。標準仕様として白と黒の両方が提供されていますので、様々なインテリアデザインにも理想的にマッチします。16C/24Cのデザインは音響的に困難な環境だけではなく設置環境に対して美的にもシームレスに統合されます。24C-Eパッシブエクステンションは24Cに直接取り付けすることでコントロールする領域がさらに1オクターブ増え、垂直指向性が高まります。



16C

24C

24C+24C-E

- 16C：ドライバー 4"×4"/0.75" ● 指向性 90°×40° ● f特 140Hz ~ 17kHz ● 重量 6kg
- 24C：ドライバー 6"×4"/6x1.1" ● 指向性 90°×20° ● f特 150Hz ~ 17kHz ● 重量 9kg
- 24C-E：ドライバー 6"×4" ● 重量 7kg

## xS-Series

xS-Seriesはスタンドアロン用途向けに設計された7台のラウドスピーカーと3台のサブウーファーで構成されます。(xS)の「S」はStand-aloneのS。ラウドスピーカーは広範囲のサイズと出力パワーをカバーし、設置用ハードウェアが組み込まれた明確でありながら出しゃばらない工業デザインを共有しています。キャビネットとアクセサリの両方には耐候オプションまたは特別色オプションも利用可能です。ホーンが回転可能なことによってスピーカー取り付けオプションの柔軟性がさらに高まります。



左から：4S, 5S, 8S, 10S, 12S

左から：12S-SUB, 27S-SUB, 18S-SUB



24S/24D

21S

- 4S：ドライバー 4"/0.75" ● 指向性 100° conical ● f特 130Hz ~ 20kHz ● 重量 1.3kg
- 5S：ドライバー 5"/1" ● 指向性 100° conical ● f特 80Hz ~ 20kHz ● 重量 1.9kg
- 8S：ドライバー 8"/1" ● 指向性 100° conical ● f特 70Hz ~ 20kHz ● 重量 7kg
- 10S：ドライバー 10"/1.4" ● 指向性 75°×50° 回転可能 ● f特 65Hz ~ 18kHz ● 重量 12kg
- 10S-D：ドライバー 10"/1.4" ● 指向性 110°×55° 回転可能 ● f特 65Hz ~ 18kHz ● 重量 12kg
- 12S：ドライバー 12"/1.4" ● 指向性 75°×50° 回転可能 ● f特 50Hz ~ 18kHz ● 重量 16kg
- 12S-D：ドライバー 12"/1.4" ● 指向性 110°×55° 回転可能 ● f特 50Hz ~ 18kHz ● 重量 16kg
- 24S：ドライバー 2"×12"/1.4" ● 指向性 75°×45° 回転可能 ● f特 55Hz ~ 18kHz ● 重量 33kg
- 24D：ドライバー 2"×12"/1.4" ● 指向性 110°×45° 回転可能 ● f特 55Hz ~ 18kHz ● 重量 33kg
- 12S-SUB：ドライバー 12" ● f特 45Hz ~ 140Hz ● 重量 17kg
- 18S-SUB：ドライバー 18" ● f特 37Hz ~ 140Hz ● 重量 35kg
- 27S-SUB：ドライバー 15"/12" ● f特 40Hz ~ 140Hz ● 重量 44kg
- 21S：ドライバー 21" ● f特 35Hz ~ 105Hz ● 重量 54kg

## Monitor

コンパクトな大きさ、機能的なデザインと高いパフォーマンス、簡単なオペレーション、ニュートラルなサウンド再生、正確に定義された指向性、極めて高いレベルでも安定した

フィードバックスタビリティの確保により、ニュートラルなプラットフォームと効率的なツールを、エンジニアとアーティストどちらにお届けします。



M2

M4

M6

MAX2

- M2：ドライバー 2"×12"/1.4" ● 指向性 45°×60° ● f特 50Hz ~ 17kHz ● 重量 38kg
- M4：ドライバー 15"/1.3" ● 指向性 50°×70° ● f特 55Hz ~ 17kHz ● 重量 20kg
- M6：ドライバー 12"/1.3" ● 指向性 50°×80° ● f特 65Hz ~ 17kHz ● 重量 16kg
- MAX2：ドライバー 15"/1.4" ● 指向性 75° ● f特 55Hz ~ 20kHz ● 重量 23kg

## Subwoofer

各シリーズに属するもの以外にも d&b はハイパフォーマンスなサブウーファーを用意しています。B8-SUB は xC-Series, xS-Series, E-Series ラウドスピーカーと組み合わせる超小型サブウーファーで、バスレフキャビネット内に 6.5" ドライバー 2 個を搭載。キャビネットの高さが低めなので、高音圧レベルを達成しつつ低く伸びた低域応答を必要とする小規模なモバイル用途に最適。B22-SUB はグラウンドスタック専用設計された高性能サブウーファーで、ロングエクスカーション 18" ドライバー 2 本をバンドパスホーンキャ



B8-SUB

B8-SUB : ドライバー 2×6.5" ●f特 (-5 dB, standard) 43 Hz ~ 170 Hz ●f特 (-5 dB, 100 Hz mode) 43 Hz ~ 125 Hz ●重量 18 kg

B22-SUB : ドライバー 2×18" ●f特 (-5 dB, standard) 37 Hz ~ 90 Hz ●f特 (-5 dB, INFRA mode) 32 Hz ~ 68 Hz ●重量 106 kg

ピネットに組み込んでいます。高音圧レベルと拡張された周波数応答を持ち大規模 SR 用途に最適。INFRA モードでの運用時、システムの低域応答を拡張することで他の d&b 社製サブウーファーを補完するのに使用可能。3 台の B22-SUB または B22-SUB 3 台を複数組用いる場合は、それらをカーディオイドサブウーファーアレイ内に配置でき、低域での優れた指向性制御を実現して背面に放射されるエネルギーを大幅に低減できます。



B22-SUB

## Amplifiers

D80/D20 は 2RU 筐体の 4 チャンネル高出力アンプです。16 バンドイコライザーではパラメトリックや非対称カーブ、シェルピング、ノッチの各フィルタリングが行えます。また、カラー TFT タッチスクリーンにより、メニュー項目に素早くアクセスできるほか、ロータリーエンコーダーを使っての微調整も可能です。D80 アンプに装備された LoadMatch 機能によって、追加導体の必要なしに、スピーカーケーブル特性の電氣的補正が可能になっています。その結果、最高 20 kHz までの帯域にわたっての音響再生の精度が向上し、最高 70 m までの長さのケーブルが使用されたときでも音質バランスが維持されます。主電源にアクティブパワーファクタコレクション (PFC) 機能を有するパワーサプライを採用するクラス D のアンプで、主電源が脆弱または不安定な場合でも補強され安定化された出力を維持できます。

30D/10D は固定設備用に最適な 4ch アンプです。D80/D20 と同様な DSP が搭載されていると共に 5 系統の GPIO を装備していますので、外部機器からのコントロールも可能です。



D80



10D



30D



D20

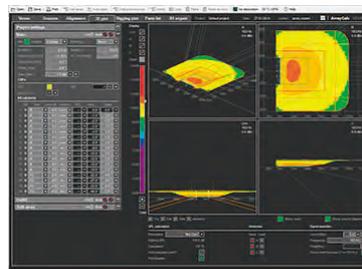
## R1 Remote Software

ArrayCalc の R1 エクスポート機能によって、スピーカータイプやアンプ設定などを含むすべてのシステムデータが、R1 リモートコントロールソフトウェアに転送され、これが制御と監視が行われるすべての対象についての詳細である、完全なシステムコンフィギュレーション情報ベースとなります。R1 リモートコントロールソフトウェアはシステムをグラフィカルに表現します。



## ArrayCalc Simulation Software

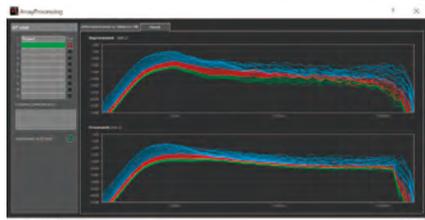
d&b のラインアレイとコラムやポイントソースのスピーカーおよびサブウーファーのためのシミュレーションツールで、音響デザイン、性能予測、アライメント、リギング、およびセーフティパラメータに関連するあらゆるタスクのための包括的なツールボックスです。ArrayCalc の R1 エクスポート機能が、R1 リモートコントロールソフトウェアのためのプロジェクトファイルを作成します。そして EASE および DXF データエクスポート機能も利用できます。



## Array Processing

ArrayCalc シミュレーションソフトウェアに搭載され、選択可能なアレイプロセッシングは会場全体のリスニングエリアに対する d&b ラインアレイの音質性能を最新の FIR フィルターと IIR フィルターによって最適化する最新機能です。

アレイプロセッシングを使用することで一定の音質・音色バランスがすべての顧客に対して極めて高いレベルで提供されます。アレイプロセッシングによる明瞭度の改善や音色バランスの改善は、J-Series, V-Series, Y-Series の 3 シリーズのラインアレイシステムで使用可能です。



## d&b Soundscape



d&b Soundscape は、あなたが感じる音、見るがままの音、意図した音を再現します。パワフルな DANTE 対応シグナルマトリクスに基づいた画期的な音響システムプロセッサである DS100 シグナルエンジンに搭載した d&b Soundscape は、2 つのソフトウェアモジュール (En-Scene, En-Space) により、類を見ない創造性を提供します。

dB audio technik
XTA Electronics
Zahl Elektronik-Tonechnik
Reswell Pro Audio
Ehrhard Microphones
Otar, Inc.
SADIE
Roger / Phonak
AVT
PMC
Riedel Communications
LWVO